

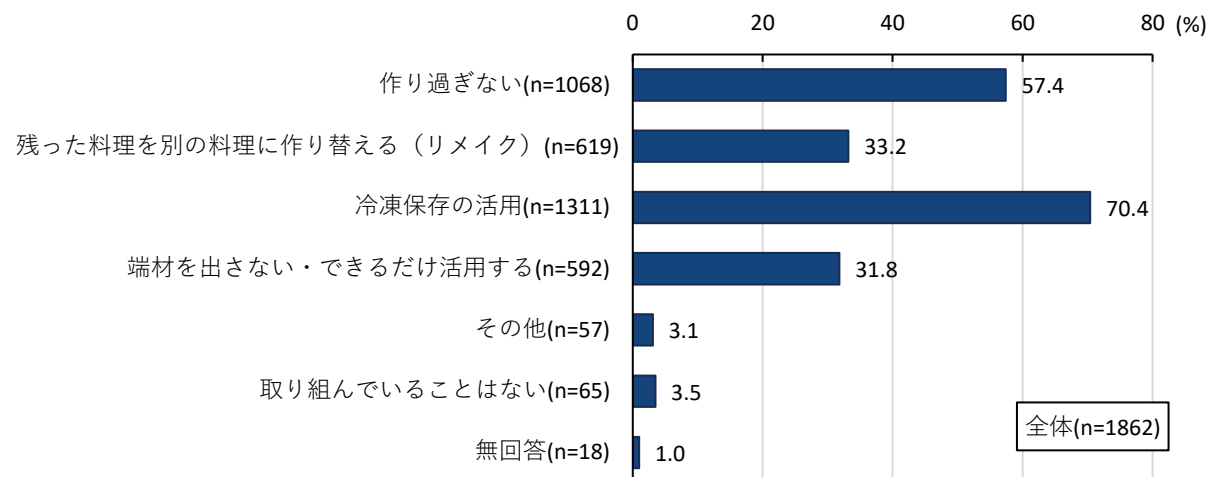
Ⅲ. 調査結果

2 家庭での食品ロス削減の取組について

2. 1 あなたは、料理を作るときや料理を保存するとき、食品ロスを削減するために気をつけていることや工夫していることはありますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「冷凍保存の活用」の割合が70.4%で最も高く、次いで「作り過ぎない」(57.4%)、「残った料理を別の料理に作り替える(リメイク)」(33.2%)、「端材を出さない・できるだけ活用する」(31.8%)の順で続いている。一方、「取り組んでいることはない」は3.5%となっている。



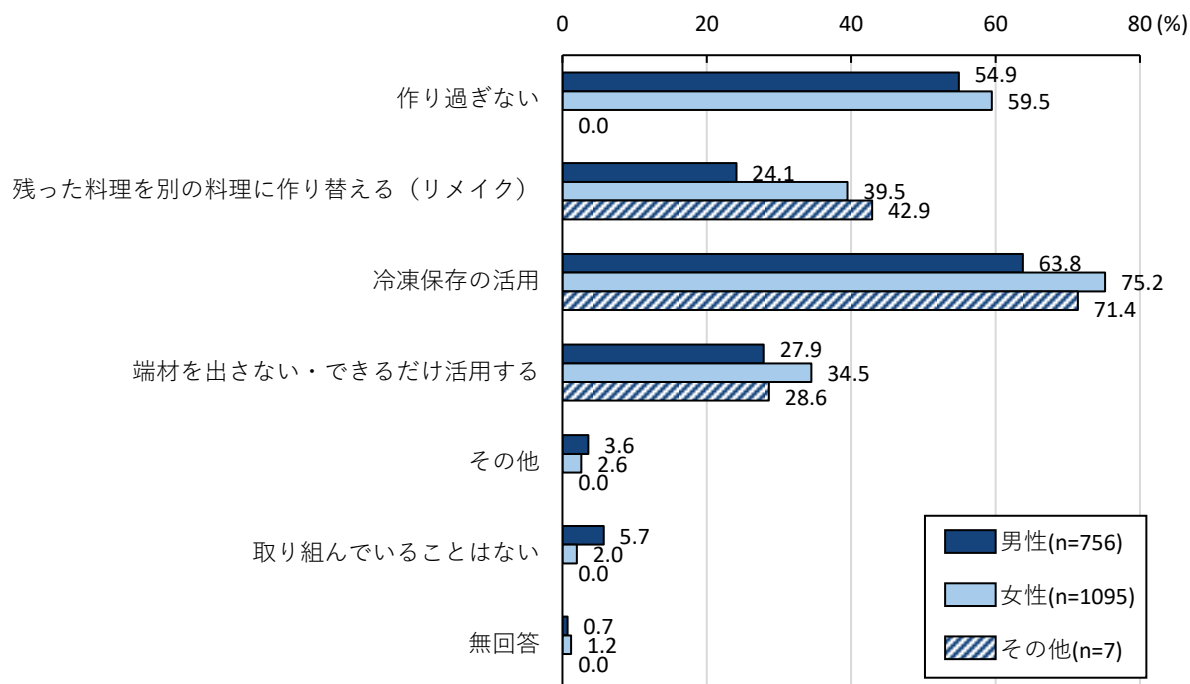
その他内容(一部)

- 料理はほとんどしない(男性/60~69歳)
- 買いだめしない(女性/60~69歳)
- 余ったものは次の日に食べる(男性/50~59歳)
- 極力食べきるようにする(男性/30~39歳)
- おすそわけする(女性/60~69歳)

【性別】

性別にみると、男女ともに「冷凍保存の活用」の割合（男性：63.8%、女性：75.2%）が最も高く、次いで「作り過ぎない」（男性：54.9%、女性：59.5%）が続いている。

また、「残った料理を別の料理に作り替える（リメイク）」（男性：24.1%、女性：39.5%）および「冷凍保存の活用」（男性：63.8%、女性：75.2%）では、いずれも女性が男性を10.0ポイント以上上回っている。



Ⅲ. 調査結果

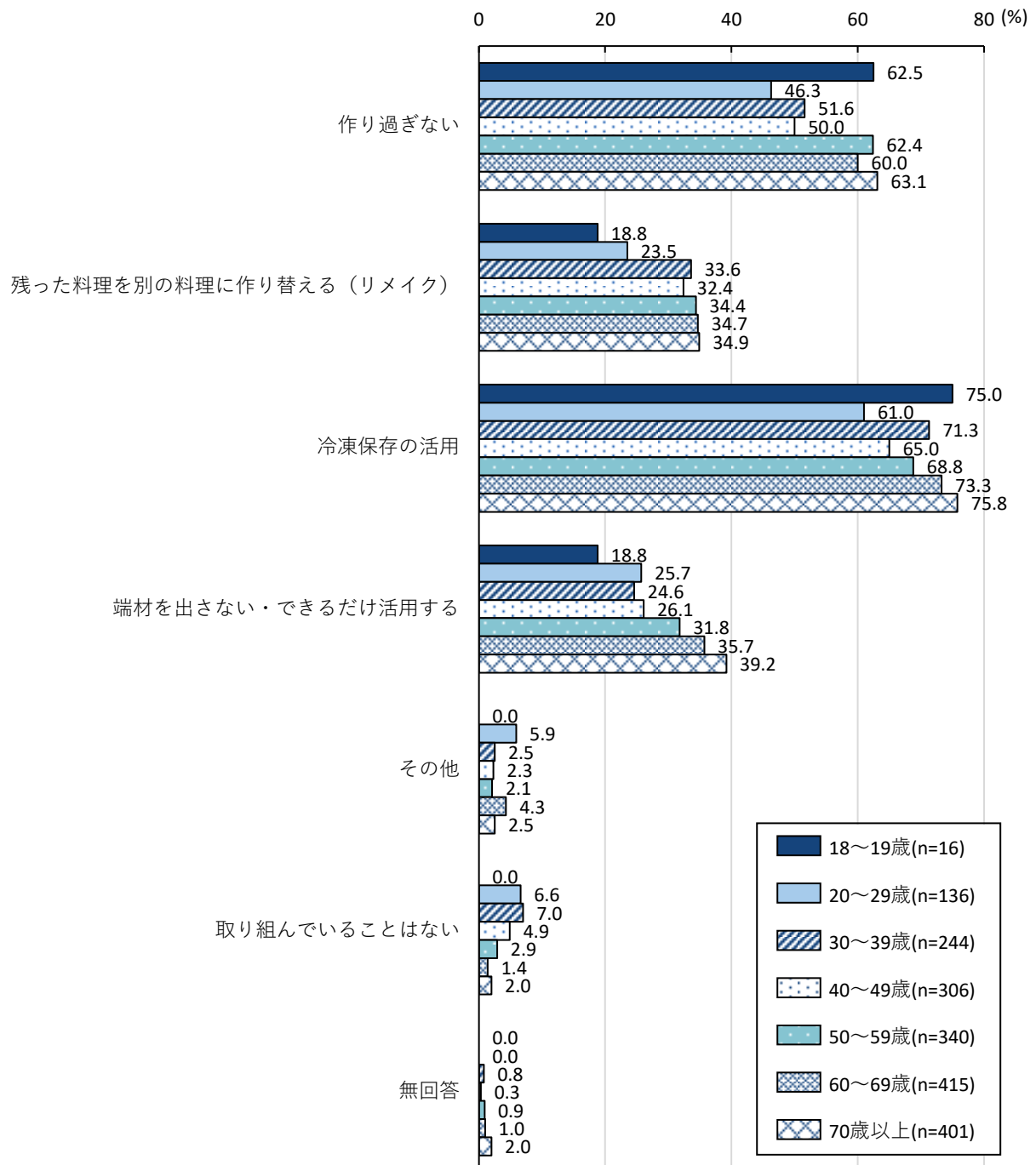
【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢においても「冷凍保存の活用」の割合が最も高く、次いで「作り過ぎない」が高い割合となっている。「取り組んでいることはない」の割合はいずれも1割未満となっている。

「作り過ぎない」の割合は、20歳代では4割台、30歳代では5割台、50歳以上ではいずれも6割台となっており、中高年層で高い割合となっている。

「残った料理のリメイク」は、18～19歳では1割台、20歳代では2割台、30歳以上ではいずれも3割台となっており、若年層で低い割合となっている。

「端材を活用する」は、18～19歳では1割台、20～49歳では2割台、50歳以上ではいずれも3割台となっており、中高年層で高い割合となっている。

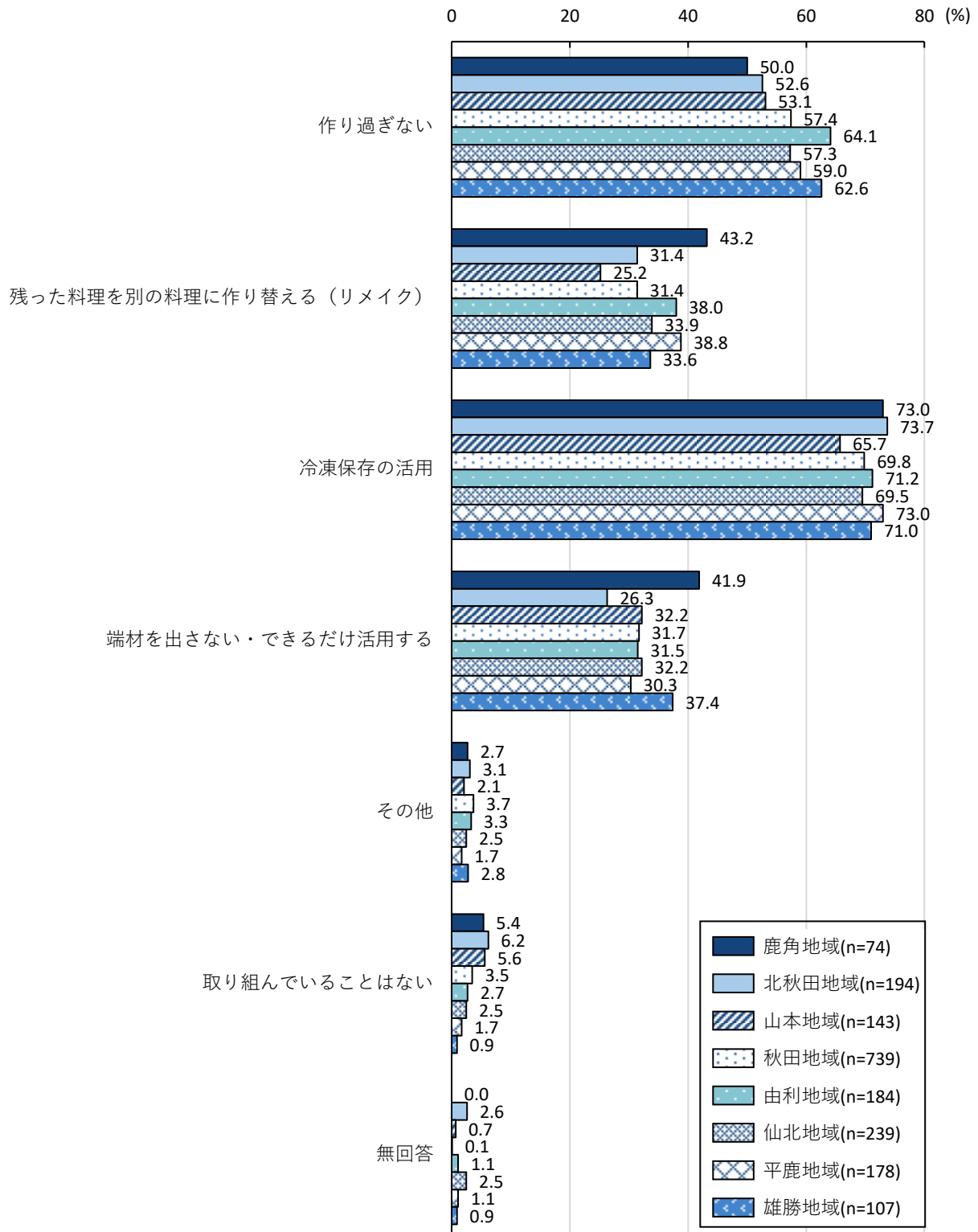


Ⅲ. 調査結果

【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「冷凍保存の活用」の割合が最も高く、次いで「作り過ぎない」が2番目に高い割合となっている。「取り組んでいることはない」の割合はいずれも1割未満となっている。

また、鹿角地域では「残った料理を別の料理に作り替える（リメイク）」（43.2%）および「端材を出さない・できるだけ活用する」（41.9%）の割合がいずれも全体の割合（33.2%、31.8%）を10.0ポイント以上上回っている。

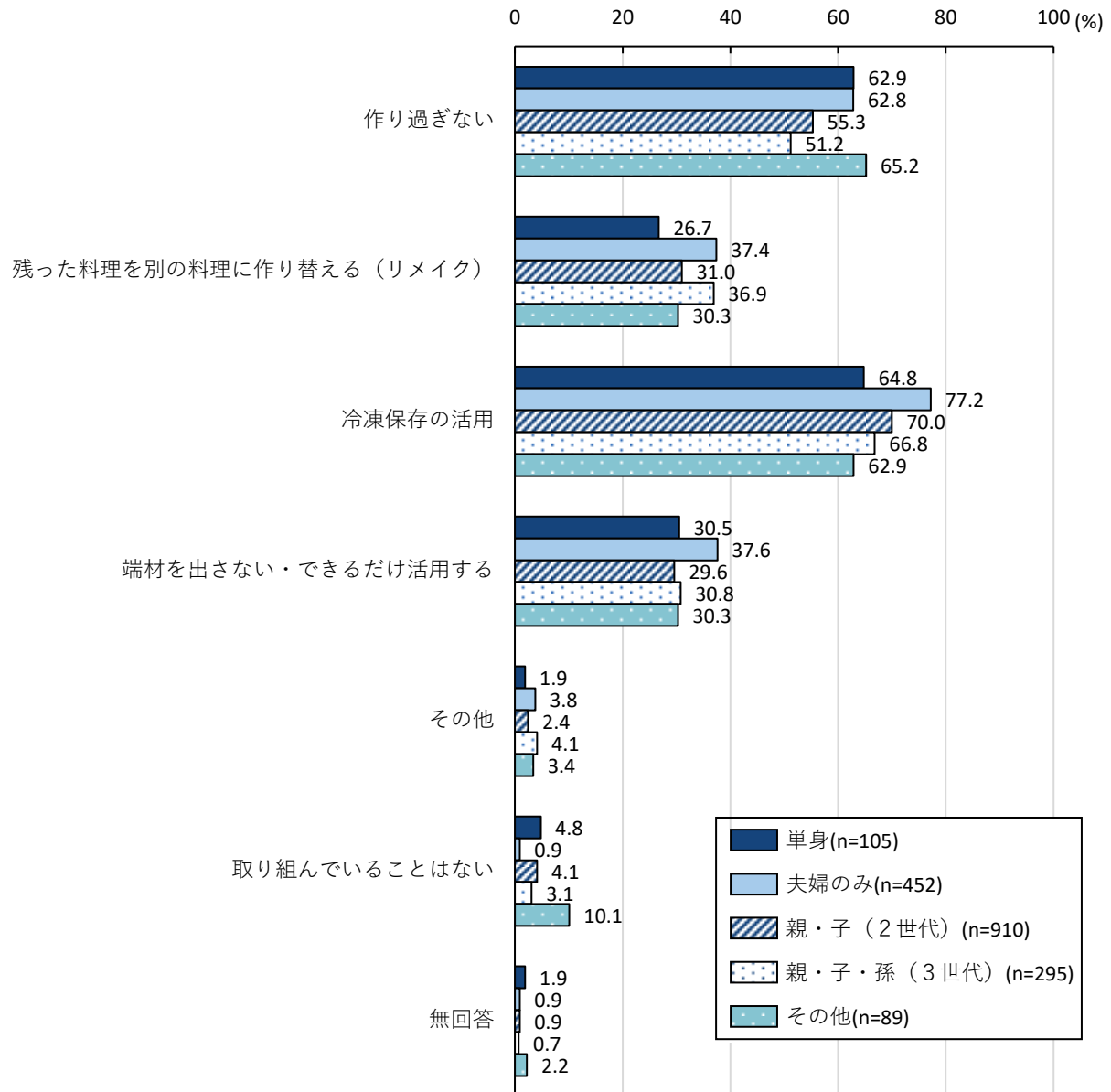


Ⅲ. 調査結果

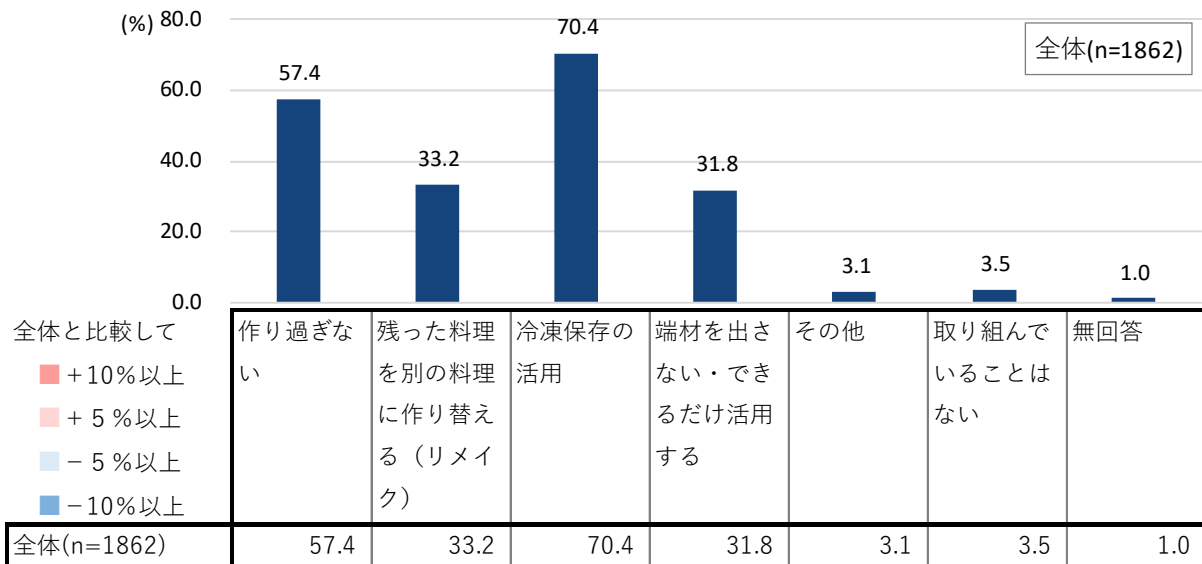
【家族構成別】

家族構成別にみると、その他を除くすべての区分では「冷凍保存の活用」、他4区分では「作り過ぎない」の割合が最も高くなっている。また、「取り組んでいることはない」の割合は、その他のみ1割台となっている。

「作り過ぎない」の割合は、単身、夫婦のみ、その他では6割台、親・子（2世代）や親・子・孫（3世代）では5割台となっており、少人数世帯のほうがやや高い割合となっている。



Ⅲ. 調査結果



性別

男性(n=756)	54.9	24.1	63.8	27.9	3.6	5.7	0.7
女性(n=1095)	59.5	39.5	75.2	34.5	2.6	2.0	1.2
その他(n=7)	0.0	42.9	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0

年齢別

18～19歳(n=16)	62.5	18.8	75.0	18.8	0.0	0.0	0.0
20～29歳(n=136)	46.3	23.5	61.0	25.7	5.9	6.6	0.0
30～39歳(n=244)	51.6	33.6	71.3	24.6	2.5	7.0	0.8
40～49歳(n=306)	50.0	32.4	65.0	26.1	2.3	4.9	0.3
50～59歳(n=340)	62.4	34.4	68.8	31.8	2.1	2.9	0.9
60～69歳(n=415)	60.0	34.7	73.3	35.7	4.3	1.4	1.0
70歳以上(n=401)	63.1	34.9	75.8	39.2	2.5	2.0	2.0

地域別

鹿角地域(n=74)	50.0	43.2	73.0	41.9	2.7	5.4	0.0
北秋田地域(n=194)	52.6	31.4	73.7	26.3	3.1	6.2	2.6
山本地域(n=143)	53.1	25.2	65.7	32.2	2.1	5.6	0.7
秋田地域(n=739)	57.4	31.4	69.8	31.7	3.7	3.5	0.1
由利地域(n=184)	64.1	38.0	71.2	31.5	3.3	2.7	1.1
仙北地域(n=239)	57.3	33.9	69.5	32.2	2.5	2.5	2.5
平鹿地域(n=178)	59.0	38.8	73.0	30.3	1.7	1.7	1.1
雄勝地域(n=107)	62.6	33.6	71.0	37.4	2.8	0.9	0.9

家族構成別

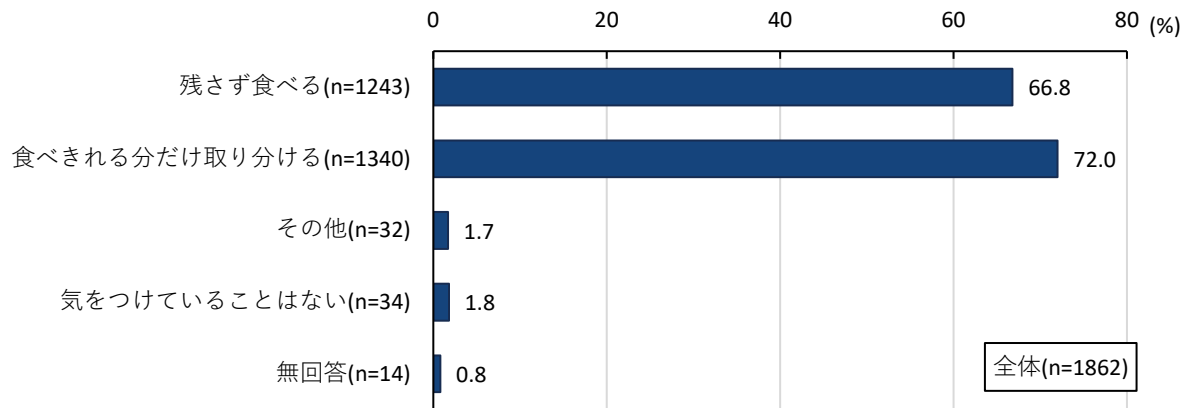
単身(n=105)	62.9	26.7	64.8	30.5	1.9	4.8	1.9
夫婦のみ(n=452)	62.8	37.4	77.2	37.6	3.8	0.9	0.9
親・子(2世代)(n=910)	55.3	31.0	70.0	29.6	2.4	4.1	0.9
親・子・孫(3世代)(n=295)	51.2	36.9	66.8	30.8	4.1	3.1	0.7
その他(n=89)	65.2	30.3	62.9	30.3	3.4	10.1	2.2

Ⅲ. 調査結果

2. 2 あなたは、料理を食べるとき、食品ロスを削減するために気をつけていることはありますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「食べきれ的分だけ取り分ける」の割合が72.0%で最も高く、次いで「残さず食べる」(66.8%)が続いている。「気をつけていることはない」は1.8%となっている。



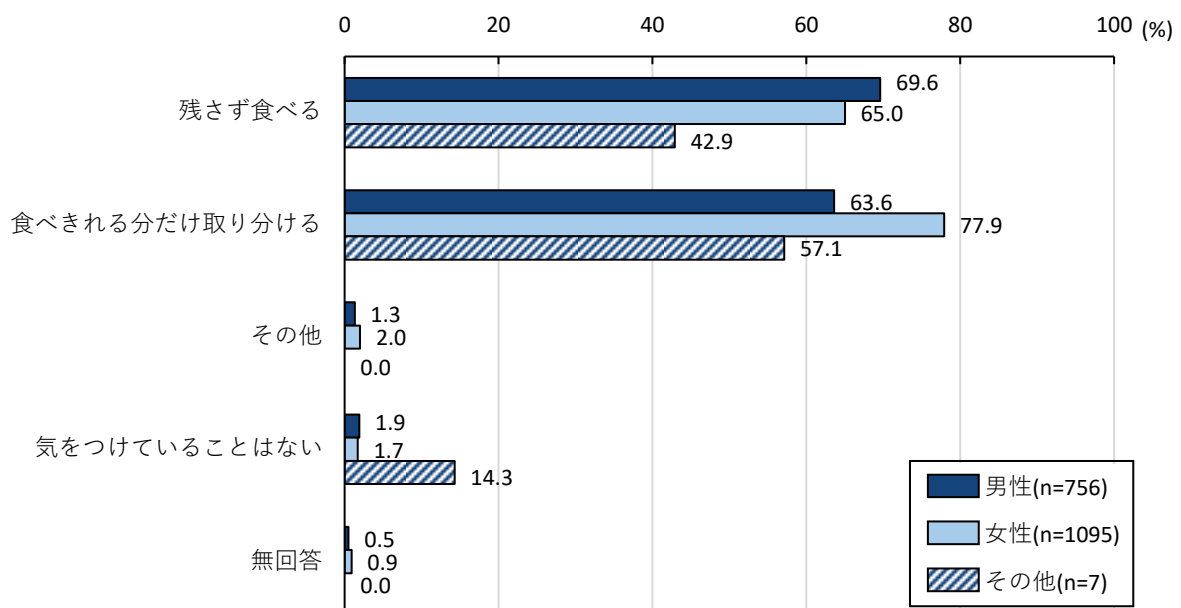
その他内容 (一部)

- 翌日以降も食べるようにしている (男性/60~69歳)
- 家族と一緒に食べられるものを選んで共有する (女性/20~29歳)
- 1人分ずつ皿に盛り付ける (女性/60~69歳)
- 残ったら、冷凍する。食材は残さずに、使い切り加工してしまう (女性/40~49歳)

【性別】

性別にみると、男性では「残さず食べる」の割合が69.6%で最も高く、次いで「食べきれ的分だけ取り分ける」(63.6%)が続いている。一方、女性では「食べきれ的分だけ取り分ける」の割合が77.9%で最も高く、次いで「残さず食べる」(65.0%)が続いている。

「食べきれ的分だけ取り分ける」では、女性が男性を10.0ポイント以上上回っている。



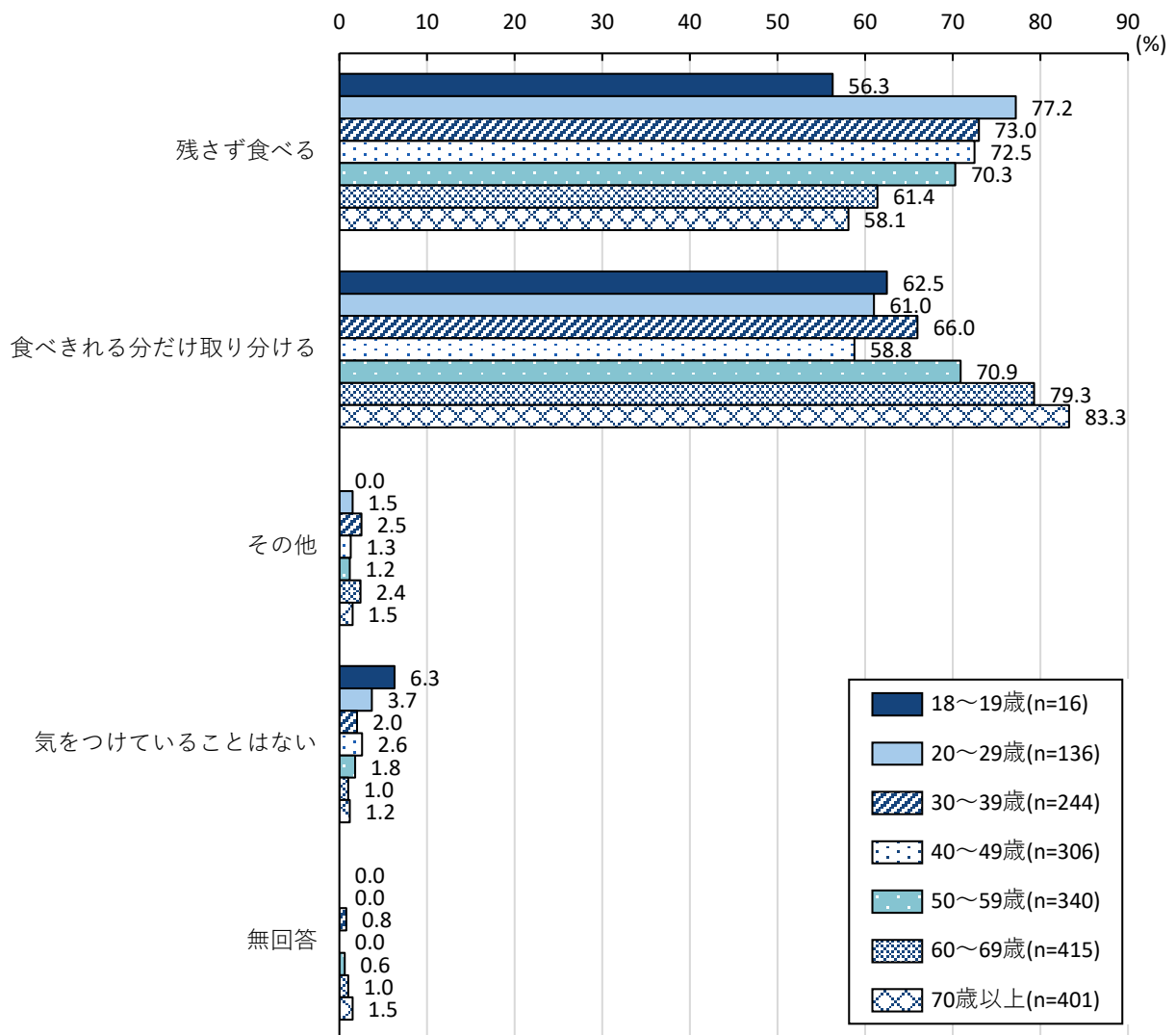
【年齢別】

年齢別にみると、18～19歳および50歳以上では「食べきれる分だけ取り分ける」、20～49歳では「残さず食べる」の割合が最も高くなっている。

「残さず食べる」の割合は、20～59歳では7割台となっている一方、18～19歳では5割台、60歳代では6割台、70歳以上では5割台と、20歳未満および高年齢層でやや低くなっている。

一方、「食べきれる分だけ取り分ける」の割合は、18～49歳では6割前後、60歳代では7割台、70歳以上では8割台と、年齢が高い層ほど割合が高い傾向にある。

また、「気を付けていることはない」の割合はいずれの年齢層でも1割未満となっている。



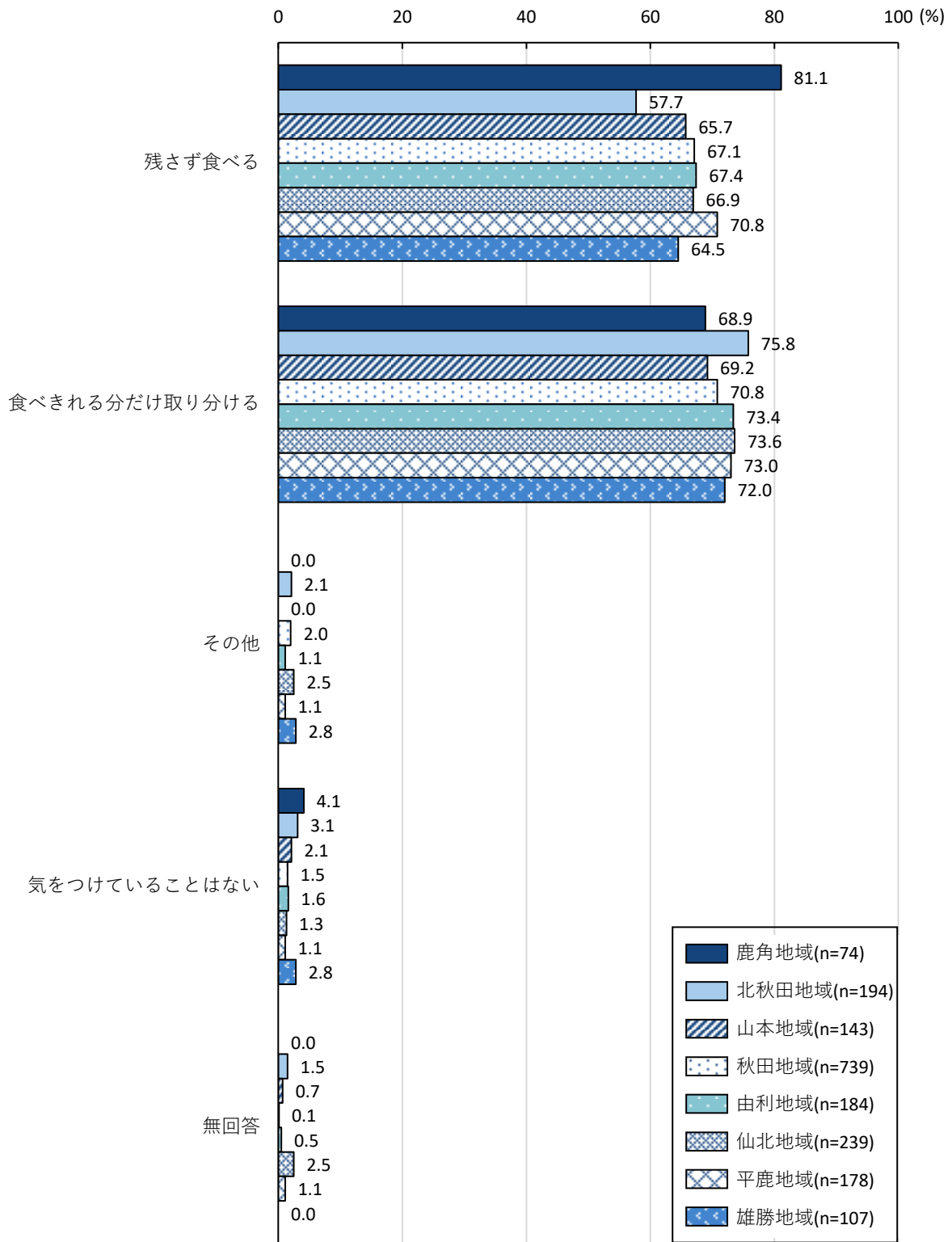
Ⅲ. 調査結果

【地域別】

地域別にみると、鹿角地域では「残さず食べる」、他7地域では「食べきれ的分だけ取り分ける」の割合が最も高くなっている。

「残さず食べる」の割合は、鹿角地域（81.1%）が全体の割合（66.8%）を10.0ポイント以上上回っている。

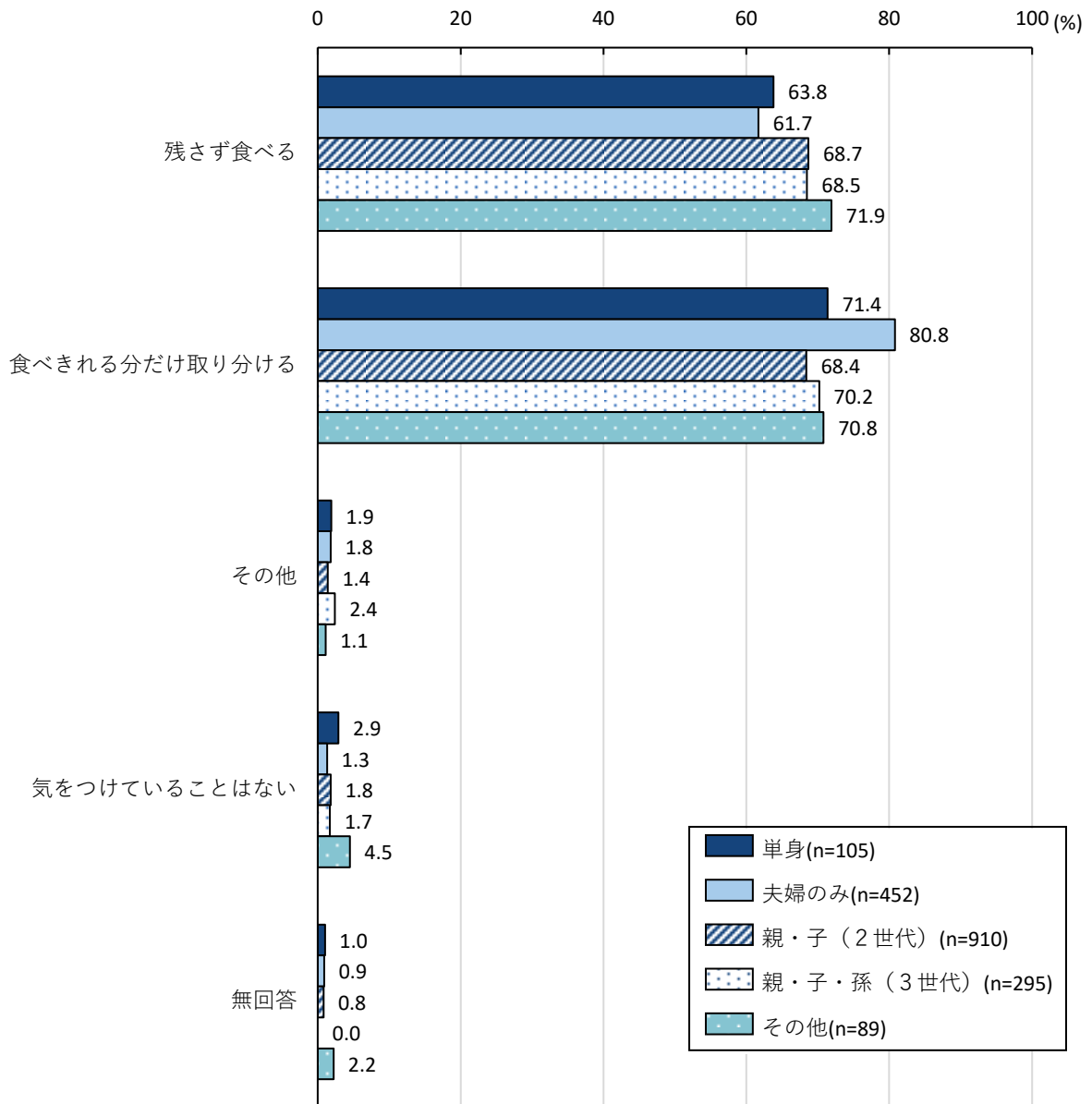
また、「気を付けていることはない」の割合はいずれの地域でも1割未満となっている。



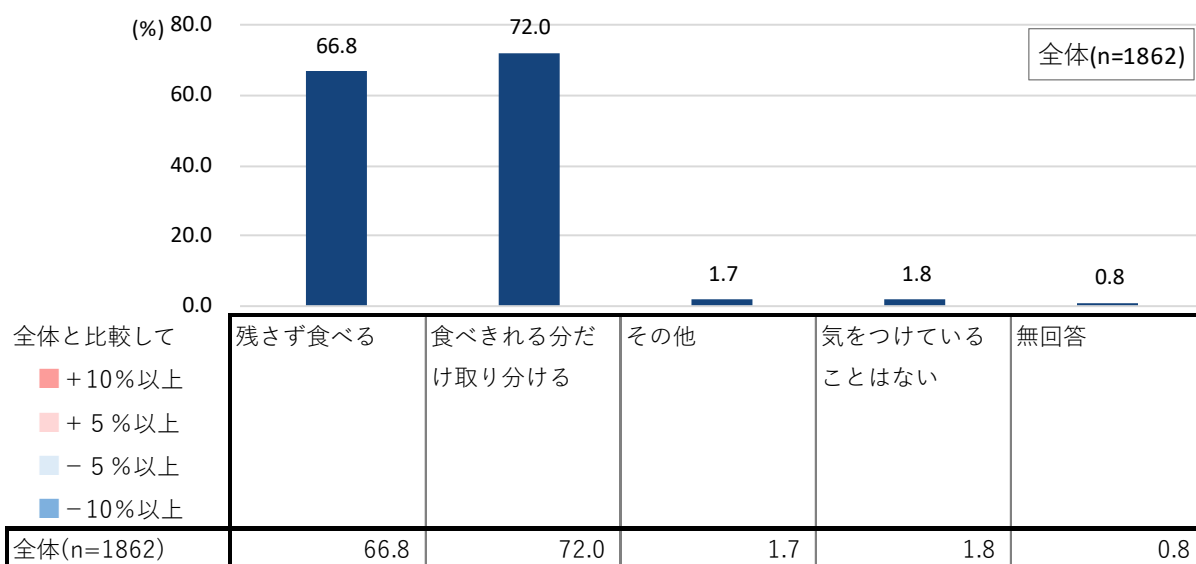
【家族構成別】

家族構成別にみると、単身および夫婦のみ、親・子・孫（3世代）では「食べきれる分だけ取り分ける」、他2区分では「残さず食べる」の割合が最も高くなっている。

また、「気を付けていることはない」の割合はいずれの区分でも1割未満となっている。



Ⅲ. 調査結果



性別

男性(n=756)	69.6	63.6	1.3	1.9	0.5
女性(n=1095)	65.0	77.9	2.0	1.7	0.9
その他(n=7)	42.9	57.1	0.0	14.3	0.0

年齢別

18～19歳(n=16)	56.3	62.5	0.0	6.3	0.0
20～29歳(n=136)	77.2	61.0	1.5	3.7	0.0
30～39歳(n=244)	73.0	66.0	2.5	2.0	0.8
40～49歳(n=306)	72.5	58.8	1.3	2.6	0.0
50～59歳(n=340)	70.3	70.9	1.2	1.8	0.6
60～69歳(n=415)	61.4	79.3	2.4	1.0	1.0
70歳以上(n=401)	58.1	83.3	1.5	1.2	1.5

地域別

鹿角地域(n=74)	81.1	68.9	0.0	4.1	0.0
北秋田地域(n=194)	57.7	75.8	2.1	3.1	1.5
山本地域(n=143)	65.7	69.2	0.0	2.1	0.7
秋田地域(n=739)	67.1	70.8	2.0	1.5	0.1
由利地域(n=184)	67.4	73.4	1.1	1.6	0.5
仙北地域(n=239)	66.9	73.6	2.5	1.3	2.5
平鹿地域(n=178)	70.8	73.0	1.1	1.1	1.1
雄勝地域(n=107)	64.5	72.0	2.8	2.8	0.0

家族構成別

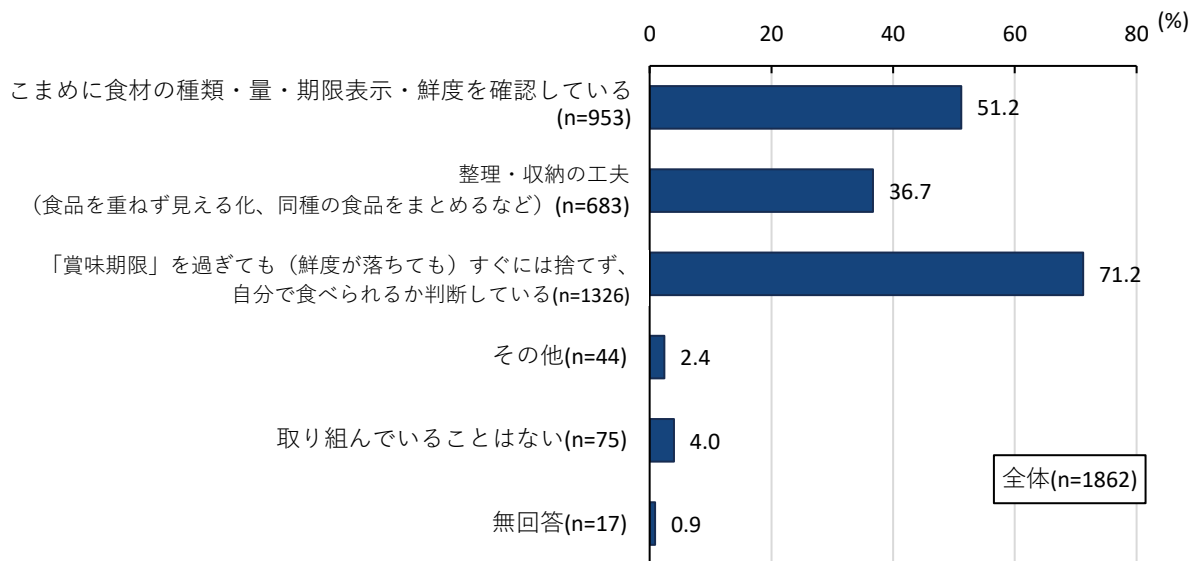
単身(n=105)	63.8	71.4	1.9	2.9	1.0
夫婦のみ(n=452)	61.7	80.8	1.8	1.3	0.9
親・子(2世代)(n=910)	68.7	68.4	1.4	1.8	0.8
親・子・孫(3世代)(n=295)	68.5	70.2	2.4	1.7	0.0
その他(n=89)	71.9	70.8	1.1	4.5	2.2

2.3 あなたは、食品ロスを削減するために冷蔵庫内の食品の管理で気をつけていることはありますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

『「賞味期限」を過ぎても（鮮度が落ちてても）すぐには捨てず、自分で食べられるか判断している』（以下『賞味期限を過ぎてもすぐには捨てない』）の割合が71.2%で最も高く、次いで「こまめに食材の種類・量・期限表示・鮮度を確認している」（以下『こまめな食材の確認』）（51.2%）、
「整理・収納の工夫（食品を重ねず見える化、同種の食品をまとめるなど）」（以下『整理・収納の工夫』）（36.7%）の順で続いている。

また、「取り組んでいることはない」は4.0%となっている。



その他内容（一部）

- 買いすぎない（女性／40～49歳）
- 週に1度くらい掃除しながら使い切る（男性／60～69歳）
- まとめ買いをした時は余分を小分けにして冷凍している（女性／30～39歳）
- 冷蔵庫を空にしてから買い物に行く（女性／30～39歳）
- レシートで食べ終えた食品をチェックする（女性／70歳以上）

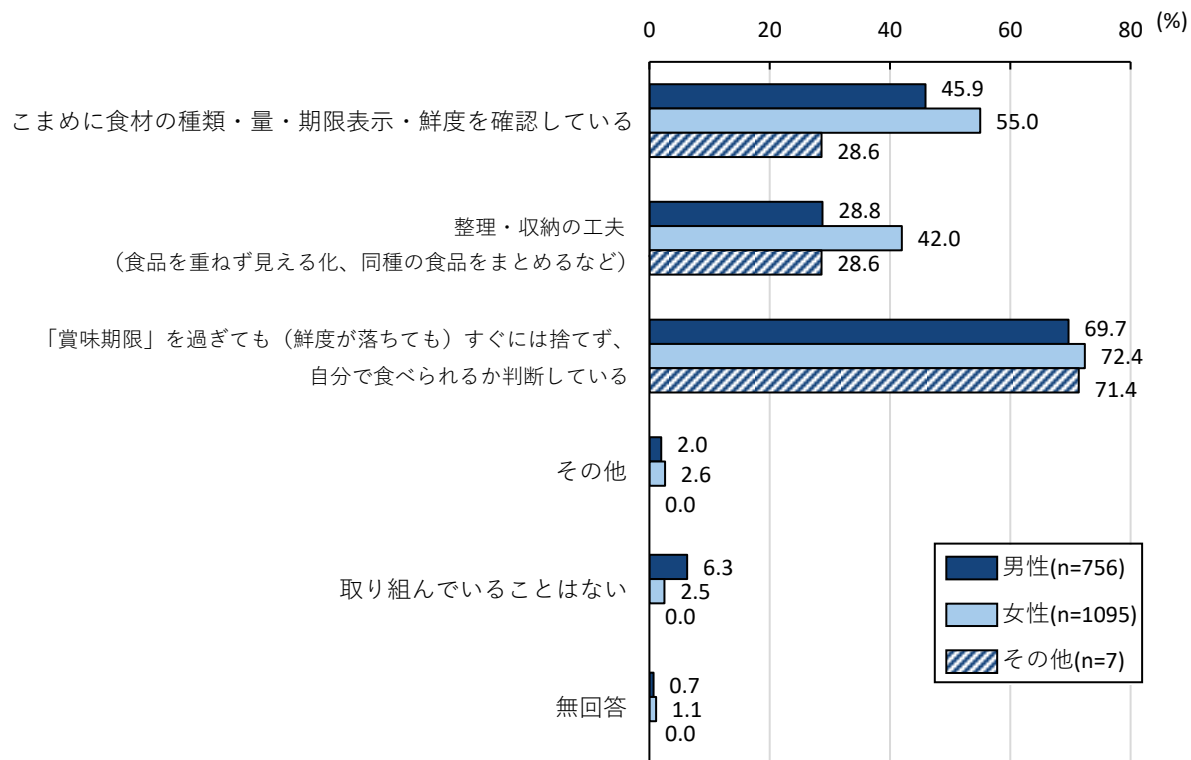
Ⅲ. 調査結果

【性別】

性別にみると、男女ともに『賞味期限を過ぎてもすぐには捨てない』の割合（男性：69.7%、女性：72.4%）が最も高く、次いで『こまめな食材の確認』（男性：45.9%、女性55.0%）、『整理・収納の工夫』（男性：28.8%、女性：42.0%）などの順で続いている。

また、『整理・収納の工夫』の割合は、女性が男性を10.0ポイント以上上回っている。

「取り組んでいることはない」の割合は、男女ともに1割未満となっている（男性：6.3%、女性：2.5%）。

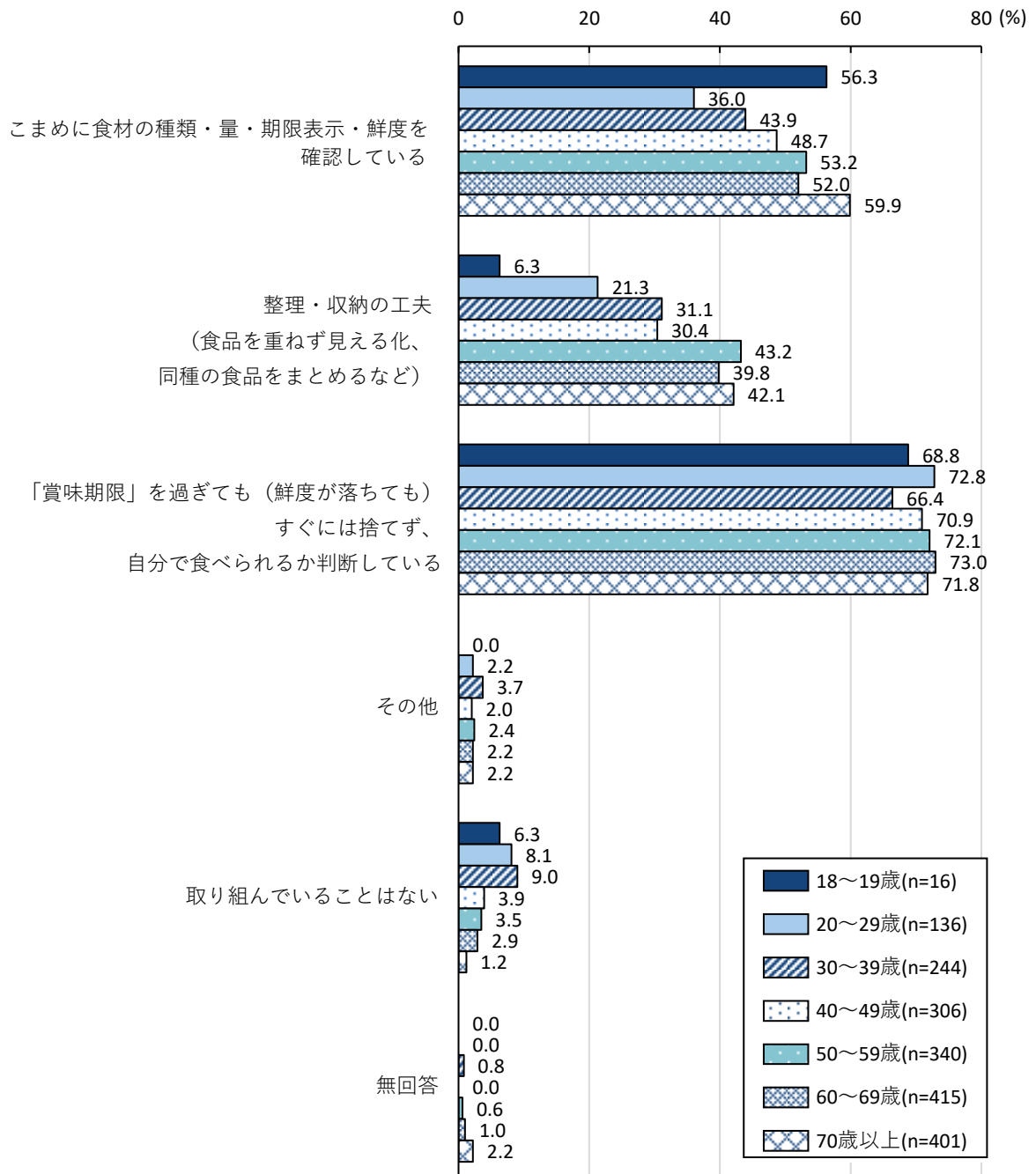


【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢においても『賞味期限を過ぎてもすぐには捨てない』の割合が最も高くなっている。

『こまめな食材の確認』の割合は、20歳代では3割台、30～49歳では4割台、50歳以上では5割台と、18～19歳および年齢が高い層ほど割合が高い傾向にある。

また、『整理・収納の工夫』の割合は、18～19歳で1割未満、20歳代では2割台、30～49歳では3割台、50歳以上では4割前後と、年齢が高い層ほど割合が高い傾向にある。

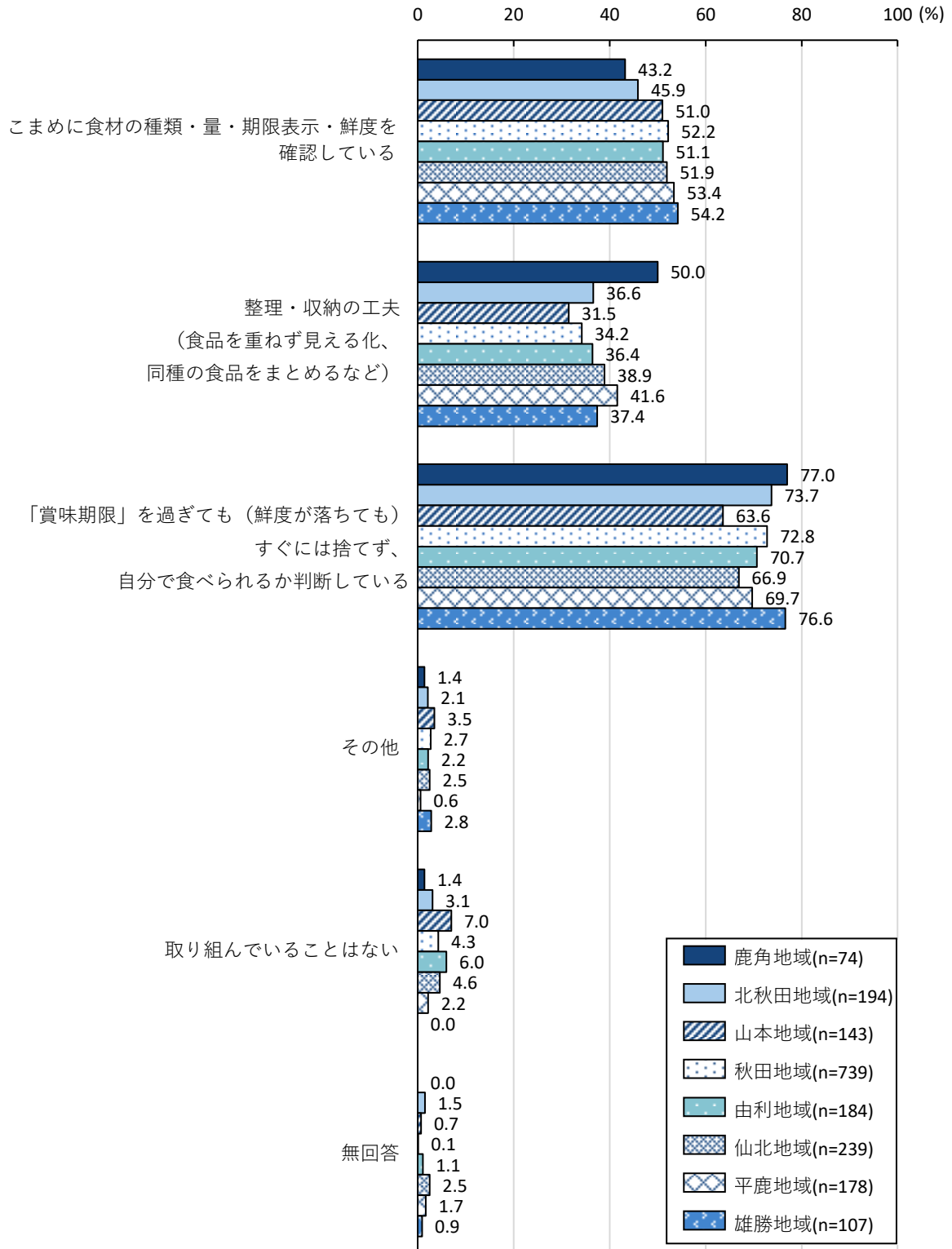


Ⅲ. 調査結果

【地域別】

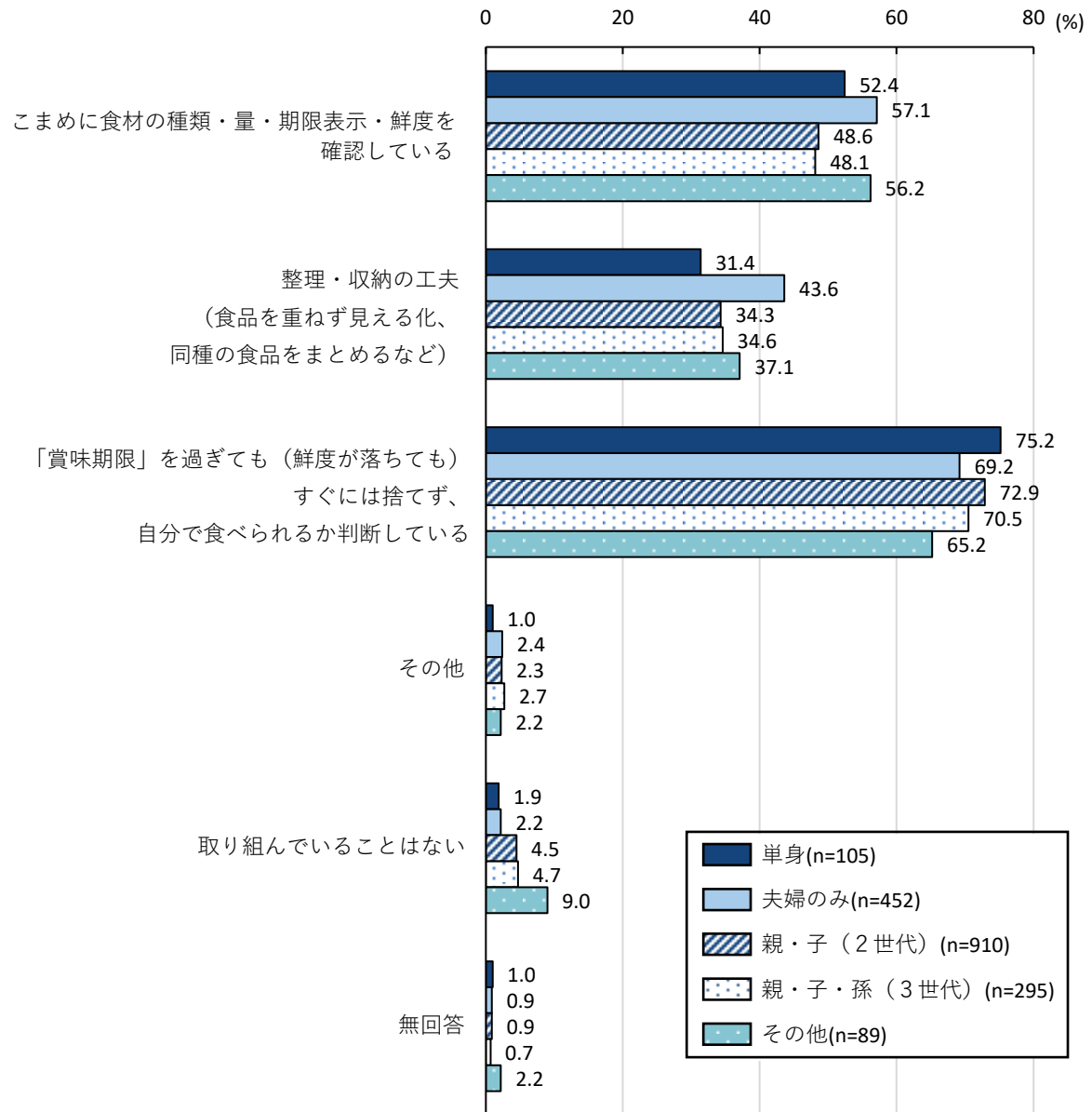
地域別にみると、いずれの地域においても『賞味期限を過ぎててもすぐには捨てない』の割合が最も高くなっている。

また、『整理・収納の工夫』の割合は、鹿角地域（50.0%）が全体の割合（36.7%）を10.0ポイント以上上回っている。

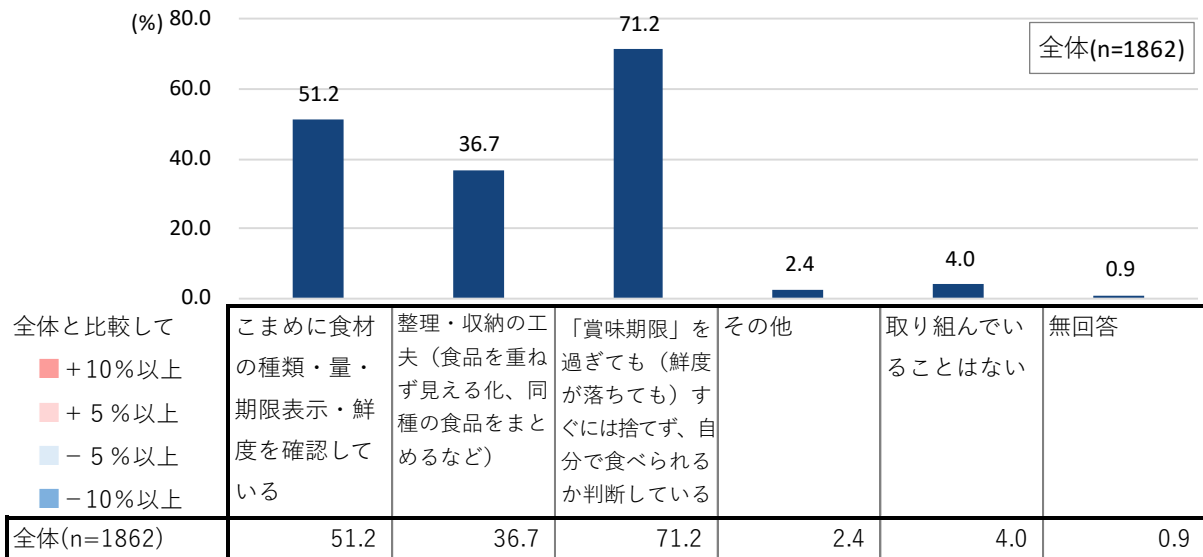


【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても『賞味期限を過ぎてもすぐには捨てない』の割合が最も高くなっている。



Ⅲ. 調査結果



性別						
男性(n=756)	45.9	28.8	69.7	2.0	6.3	0.7
女性(n=1095)	55.0	42.0	72.4	2.6	2.5	1.1
その他(n=7)	28.6	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0

年齢別						
18～19歳(n=16)	56.3	6.3	68.8	0.0	6.3	0.0
20～29歳(n=136)	36.0	21.3	72.8	2.2	8.1	0.0
30～39歳(n=244)	43.9	31.1	66.4	3.7	9.0	0.8
40～49歳(n=306)	48.7	30.4	70.9	2.0	3.9	0.0
50～59歳(n=340)	53.2	43.2	72.1	2.4	3.5	0.6
60～69歳(n=415)	52.0	39.8	73.0	2.2	2.9	1.0
70歳以上(n=401)	59.9	42.1	71.8	2.2	1.2	2.2

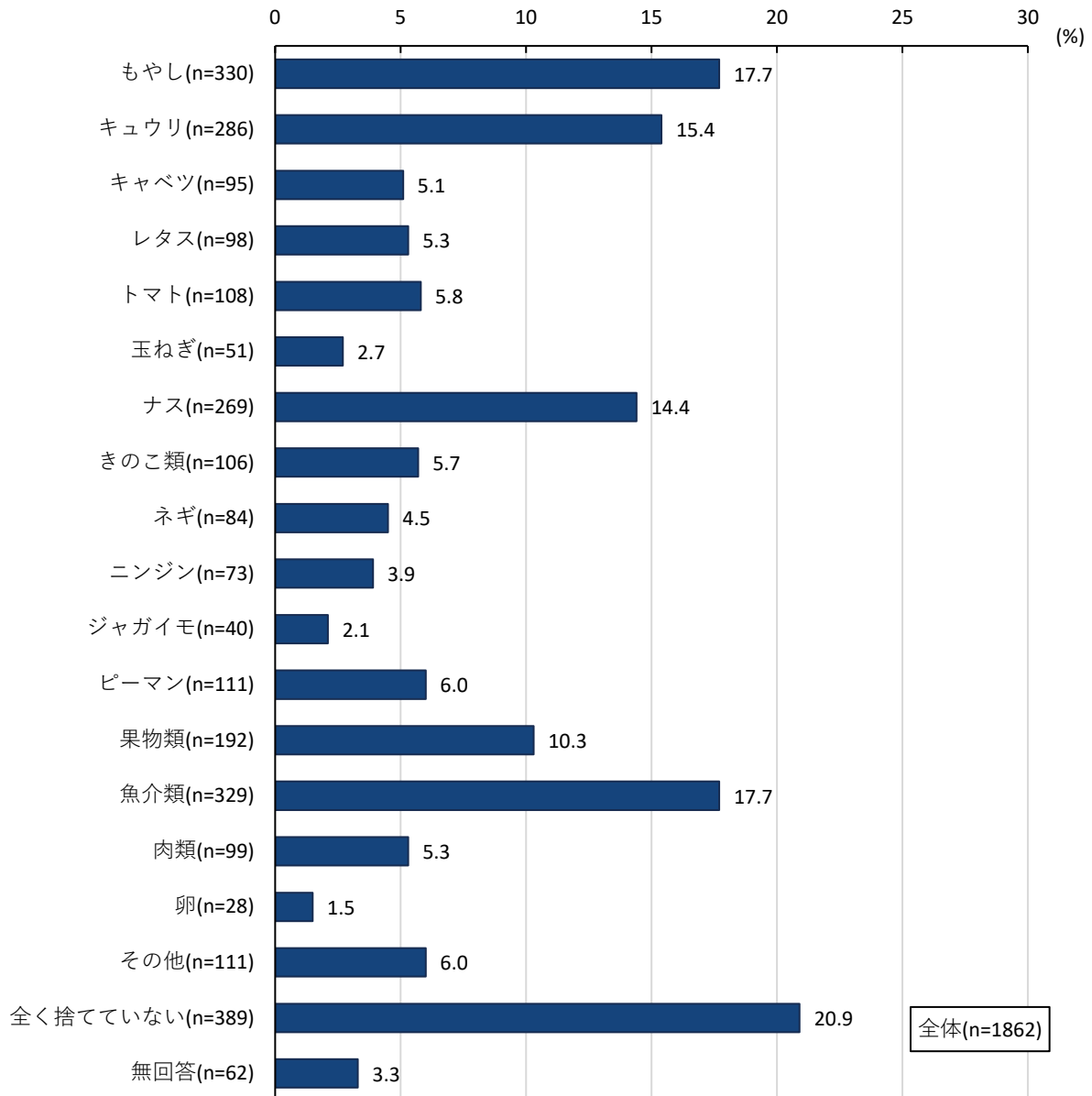
地域別						
鹿角地域(n=74)	43.2	50.0	77.0	1.4	1.4	0.0
北秋田地域(n=194)	45.9	36.6	73.7	2.1	3.1	1.5
山本地域(n=143)	51.0	31.5	63.6	3.5	7.0	0.7
秋田地域(n=739)	52.2	34.2	72.8	2.7	4.3	0.1
由利地域(n=184)	51.1	36.4	70.7	2.2	6.0	1.1
仙北地域(n=239)	51.9	38.9	66.9	2.5	4.6	2.5
平鹿地域(n=178)	53.4	41.6	69.7	0.6	2.2	1.7
雄勝地域(n=107)	54.2	37.4	76.6	2.8	0.0	0.9

家族構成別						
単身(n=105)	52.4	31.4	75.2	1.0	1.9	1.0
夫婦のみ(n=452)	57.1	43.6	69.2	2.4	2.2	0.9
親・子(2世代)(n=910)	48.6	34.3	72.9	2.3	4.5	0.9
親・子・孫(3世代)(n=295)	48.1	34.6	70.5	2.7	4.7	0.7
その他(n=89)	56.2	37.1	65.2	2.2	9.0	2.2

2.4 最近の1か月に捨ててしまった生鮮食品を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「全く捨てていない」の割合が20.9%で最も高く、次いで「もやし」および「魚介類」（ともに17.7%）、「キュウリ」（15.4%）、「ナス」（14.4%）の順で続いている。



その他内容 (一部)

- 自分で栽培しているため食べきれないことがある (女性/70歳以上)
- ゴーヤ、カボチャ (女性/60~69歳)
- ブロッコリー (女性/30~39歳)
- 納豆 (女性/20~29歳)
- 豆腐 (女性/50~59歳)

Ⅲ. 調査結果

【性別】

性別にみると、男性では「全く捨てていない」(25.7%)の割合が最も高く、次いで「魚介類」(22.5%)、「もやし」(13.6%)の順で続いている。

一方、女性では「もやし」(20.6%)の割合が最も高く、次いで「キュウリ」(18.9%)、「全く捨てていない」(17.4%)の順となっている。

順位	男性(n=756)	女性(n=1095)
1	「全く捨てていない」 25.7%	「もやし」 20.6%
2	「魚介類」 22.5%	「キュウリ」 18.9%
3	「もやし」 13.6%	「全く捨てていない」 17.4%
4	「ナス」 11.1%	「ナス」 16.9%
5	「果物類」 10.8%	「魚介類」 14.3%

【年齢別】

年齢別にみると、18～39歳では「魚介類」の割合が最も高く、次いで「全く捨てていない」が続いている。

40～59歳では「もやし」および「魚介類」が上位2位を占めている。

60歳以上では「全く捨てていない」の割合が最も高く、次いで「もやし」が続いている。

順位	18～19歳 (n=16)	20～29歳 (n=136)	30～39歳 (n=244)	40～49歳 (n=306)	50～59歳 (n=340)	60～69歳 (n=415)	70歳以上 (n=401)
1	「魚介類」 56.3%	「魚介類」 32.4%	「魚介類」 23.4%	「もやし」 20.3%	「魚介類」 20.9%	「全く捨てていない」 20.2%	「全く捨てていない」 31.4%
2	「全く捨てていない」 12.5%	「全く捨てていない」 14.0%	「全く捨てていない」 20.5%	「魚介類」 19.6%	「もやし」 19.4%	「もやし」 20.0%	「もやし」 19.0%
3	「キャベツ」 「ニンジン」 「ジャガイモ」 「果物類」 「その他」	「キュウリ」 「トマト」	「もやし」 「ナス」	「キュウリ」 15.7%	「全く捨てていない」 18.2%	「ナス」 16.9%	「キュウリ」 「ナス」
4				「全く捨てていない」 14.4%			
5	6.3%	「もやし」 「ナス」 8.8%	「キュウリ」 11.9%	「ナス」 13.7%	「ナス」 「果物類」 13.5%	「魚介類」 13.5%	「果物類」 11.0%

Ⅲ. 調査結果

【地域別】

地域別にみると、秋田地域では「魚介類」、平鹿地域および雄勝地域では「ナス」の割合が最も高くなっている一方、他5地域ではいずれも「全く捨てていない」の割合が最も高くなっている。

また、平鹿地域の「ナス」の割合（24.7%）は、全体の割合（14.4%）を10.0ポイント以上上回っている。

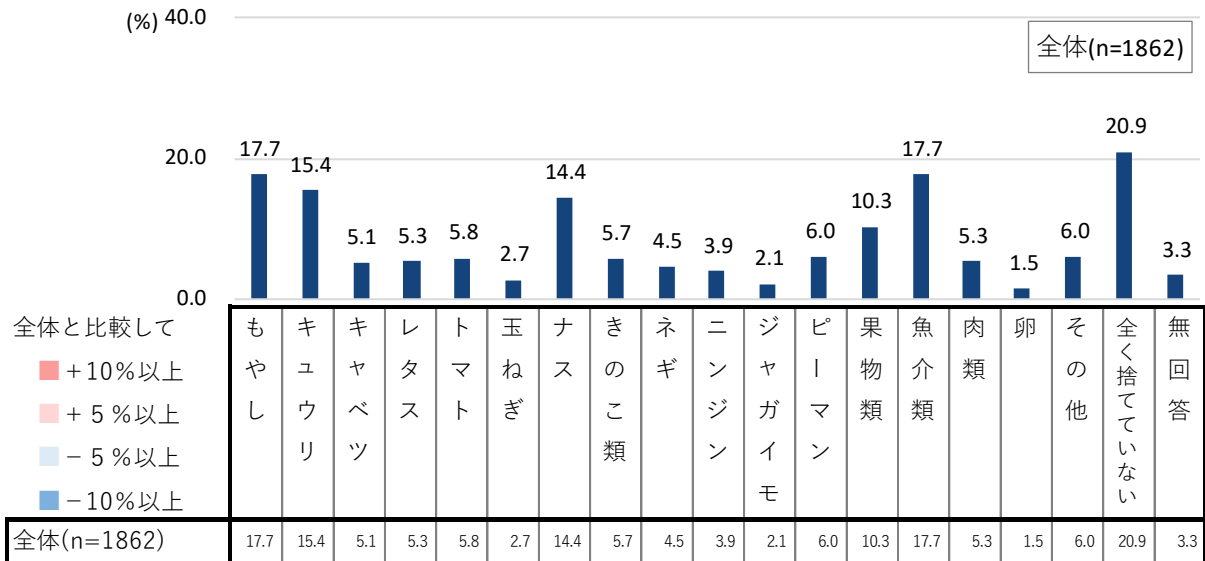
順位	鹿角地域 (n=74)	北秋田地域 (n=194)	山本地域 (n=143)	秋田地域 (n=739)	由利地域 (n=184)	仙北地域 (n=239)	平鹿地域 (n=178)	雄勝地域 (n=107)
1	「キュウリ」 「全く捨てて いない」 23.0%	「全く捨てて いない」 23.7%	「全く捨てて いない」 24.5%	「魚介類」 22.5%	「全く捨てて いない」 21.2%	「全く捨てて いない」 21.3%	「ナス」 24.7%	「ナス」 22.4%
2	23.0%	「もやし」 18.0%	「魚介類」 19.6%	「全く捨てて いない」 20.4%	「もやし」 20.1%	「もやし」 19.2%	「もやし」 22.5%	「キュウリ」 19.6%
3	「もやし」 20.3%	「果物類」 17.5%	「キュウリ」 14.7%	「もやし」 16.8%	「キュウリ」 19.0%	「ナス」 17.6%	「キュウリ」 20.8%	「魚介類」 17.8%
4	「ナス」 16.2%	「キュウリ」 16.5%	「もやし」 11.2%	「キュウリ」 11.6%	「ナス」 19.6%	「魚介類」 16.7%	「全く捨てて いない」 18.5%	「もやし」 15.9%
5	「その他」 10.8%	「ナス」 12.4%	「ナス」 9.8%	「ナス」 「果物類」 9.9%	「魚介類」 14.1%	「キュウリ」 15.5%	「魚介類」 12.9%	「全く捨てて いない」 14.0%

【家族構成別】

家族構成別にみると、親・子（2世代）および親・子・孫（3世代）では「魚介類」の割合が最も高くなっている一方、他3区分ではいずれも「全く捨てていない」の割合が最も高くなっている。

順位	単身 (n=105)	夫婦のみ (n=452)	親・子（2世代） (n=910)	親・子・孫（3世代） (n=295)	その他 (n=89)
1	「全く捨てていない」 23.8%	「全く捨てていない」 25.2%	「魚介類」 18.9%	「魚介類」 19.7%	「全く捨てていない」 24.7%
2	「魚介類」 20.0%	「もやし」 18.4%	「全く捨てていない」 18.2%	「全く捨てていない」 19.0%	「魚介類」 16.9%
3	「もやし」 14.3%	「キュウリ」 「ナス」 15.5%	「もやし」 17.9%	「キュウリ」 18.6%	「キュウリ」 15.7%
4	「果物類」 11.4%		「キュウリ」 15.1%	「もやし」 18.3%	「もやし」 13.5%
5	「キュウリ」 「ナス」 9.5%	「魚介類」 13.9%	「ナス」 14.7%	「ナス」 15.6%	「果物類」 12.4%

Ⅲ. 調査結果



性別

男性(n=756)	13.6	10.3	4.9	3.6	4.8	2.5	11.1	3.8	3.7	3.4	2.4	4.2	10.8	22.5	3.3	2.1	4.2	25.7	3.7
女性(n=1095)	20.6	18.9	5.2	6.5	6.6	2.8	16.9	6.9	5.1	4.3	2.0	7.2	10.0	14.3	6.8	1.1	7.1	17.4	3.0
その他(n=7)	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3

年齢別

18～19歳(n=16)	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	56.3	0.0	0.0	6.3	12.5	6.3
20～29歳(n=136)	8.8	10.3	4.4	1.5	10.3	2.2	8.8	2.9	5.1	5.1	1.5	2.2	8.1	32.4	4.4	0.7	7.4	14.0	5.1
30～39歳(n=244)	12.7	11.9	4.5	5.3	4.9	2.0	12.7	5.3	4.9	3.7	1.6	4.9	6.6	23.4	3.3	2.0	4.1	20.5	4.1
40～49歳(n=306)	20.3	15.7	4.6	4.9	5.9	3.3	13.7	5.6	3.3	3.3	2.6	5.9	6.5	19.6	4.9	1.6	7.2	14.4	4.6
50～59歳(n=340)	19.4	17.4	5.6	5.0	6.5	2.4	13.5	6.8	5.6	2.9	2.1	5.0	13.5	20.9	7.6	1.8	5.6	18.2	1.8
60～69歳(n=415)	20.0	16.4	4.3	5.8	5.1	2.7	16.9	7.7	4.3	5.3	2.2	5.8	13.0	13.5	6.5	2.2	7.2	20.2	1.4
70歳以上(n=401)	19.0	17.0	6.2	6.7	5.2	3.2	17.0	4.0	4.5	3.5	2.2	9.2	11.0	8.0	4.2	0.5	4.7	31.4	4.5

地域別

鹿角地域(n=74)	20.3	23.0	2.7	5.4	6.8	5.4	16.2	2.7	4.1	2.7	2.7	9.5	9.5	8.1	2.7	1.4	10.8	23.0	2.7
北秋田地域(n=194)	18.0	16.5	3.6	5.7	6.2	3.6	12.4	3.1	4.1	4.1	4.1	4.6	17.5	10.8	6.2	0.0	6.7	23.7	6.2
山本地域(n=143)	11.2	14.7	9.1	2.8	4.2	2.1	9.8	7.7	7.7	1.4	1.4	7.7	8.4	19.6	5.6	2.1	7.0	24.5	5.6
秋田地域(n=739)	16.8	11.6	5.4	5.7	4.6	2.7	9.9	5.5	4.1	5.3	2.4	5.3	9.9	22.5	5.5	1.9	4.9	20.4	2.7
由利地域(n=184)	20.1	19.0	4.9	4.3	10.3	3.8	19.6	7.6	5.4	2.7	0.0	4.3	9.8	14.1	7.1	1.6	4.3	21.2	2.7
仙北地域(n=239)	19.2	15.5	4.6	4.6	7.1	2.5	17.6	4.2	5.4	2.1	1.7	6.3	8.4	16.7	2.9	1.7	9.2	21.3	2.9
平鹿地域(n=178)	22.5	20.8	4.5	6.2	5.6	0.6	24.7	7.9	3.4	3.4	2.2	9.0	9.6	12.9	4.5	0.6	3.9	18.5	2.2
雄勝地域(n=107)	15.9	19.6	3.7	6.5	4.7	1.9	22.4	6.5	2.8	5.6	1.9	5.6	10.3	17.8	7.5	1.9	6.5	14.0	3.7

家族構成別

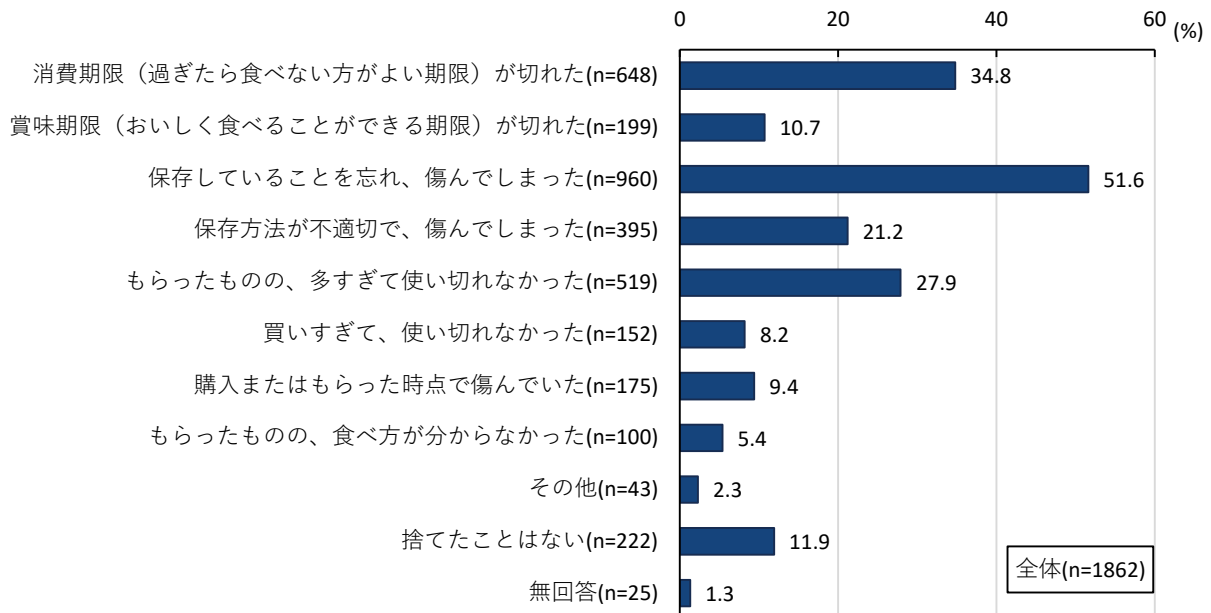
単身(n=105)	14.3	9.5	7.6	3.8	4.8	5.7	9.5	3.8	6.7	1.0	2.9	6.7	11.4	20.0	4.8	1.9	4.8	23.8	1.9
夫婦のみ(n=452)	18.4	15.5	4.9	6.4	4.9	3.3	15.5	5.5	5.1	5.8	2.0	6.4	7.7	13.9	5.1	1.8	7.3	25.2	2.4
親・子(2世代)(n=910)	17.9	15.1	4.8	4.5	5.4	2.4	14.7	5.9	4.3	3.5	2.4	5.9	11.4	18.9	5.9	1.4	4.9	18.2	4.3
親・子・孫(3世代)(n=295)	18.3	18.6	5.8	6.1	8.5	1.7	15.6	5.4	3.7	3.7	2.0	5.8	9.8	19.7	3.4	0.7	7.5	19.0	2.4
その他(n=89)	13.5	15.7	3.4	6.7	6.7	2.2	10.1	6.7	4.5	3.4	0.0	4.5	12.4	16.9	7.9	3.4	6.7	24.7	3.4

2. 5 あなたは、未開封・未使用の食材・食品を捨ててしまったことはありますか。捨ててしまったときの理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「保存していることを忘れ、傷んでしまった」の割合が51.6%で最も高く、次いで「消費期限(過ぎたら食べない方がよい期限)が切れた」(34.8%)、「もらったものの、多すぎて使い切れなかった」(27.9%)の順で続いている。

また、「捨てたことはない」の割合は11.9%となっている。



その他内容 (一部)

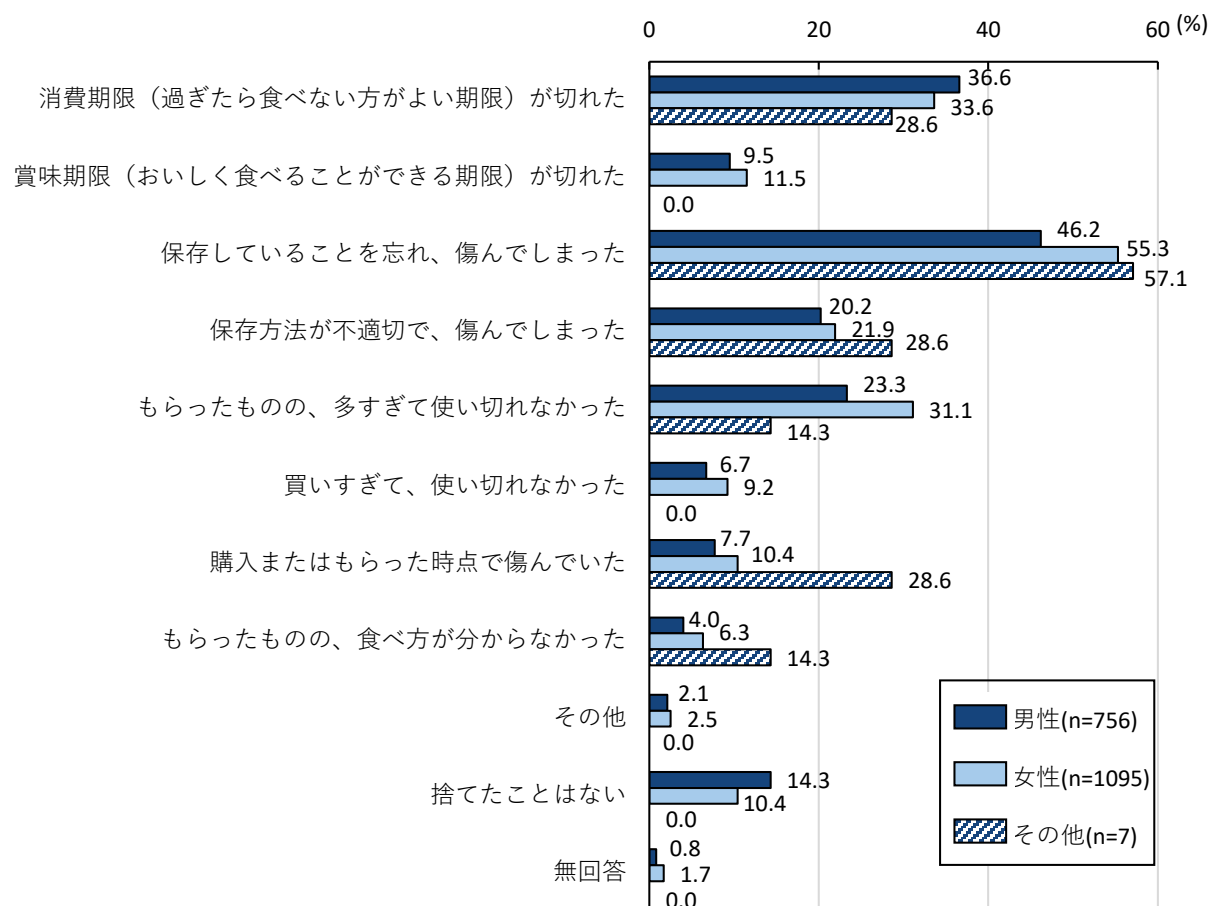
- 猛暑のため、クーラーの無い台所で料理したくでも出来なかった (女性/60~69歳)
- もらったものの、嫌いまたは食べられない食べ物だった (女性/30~39歳)
- 畑でピーマンがとれ過ぎたため (女性/70歳以上)
- 冷蔵庫が壊れていることに気づかず腐敗していた (男性/50~59歳)
- 仕事が忙しくなり、料理する時間がなくなって傷んでしまった (女性/50~59歳)

Ⅲ. 調査結果

【性別】

性別にみると、男女ともに「保存していることを忘れ、傷んでしまった」の割合（男性：46.2%、女性：55.3%）が最も高く、次いで「消費期限（過ぎたら食べない方がよい期限）が切れた」（男性：36.6%、女性：33.6%）、「もらったものの、多すぎて使い切れなかった」（男性：23.3%、女性：31.1%）の順で続いている。

また、「捨てたことはない」の割合は、男女ともに1割台となっている（男性：14.3%、女性：10.4%）。

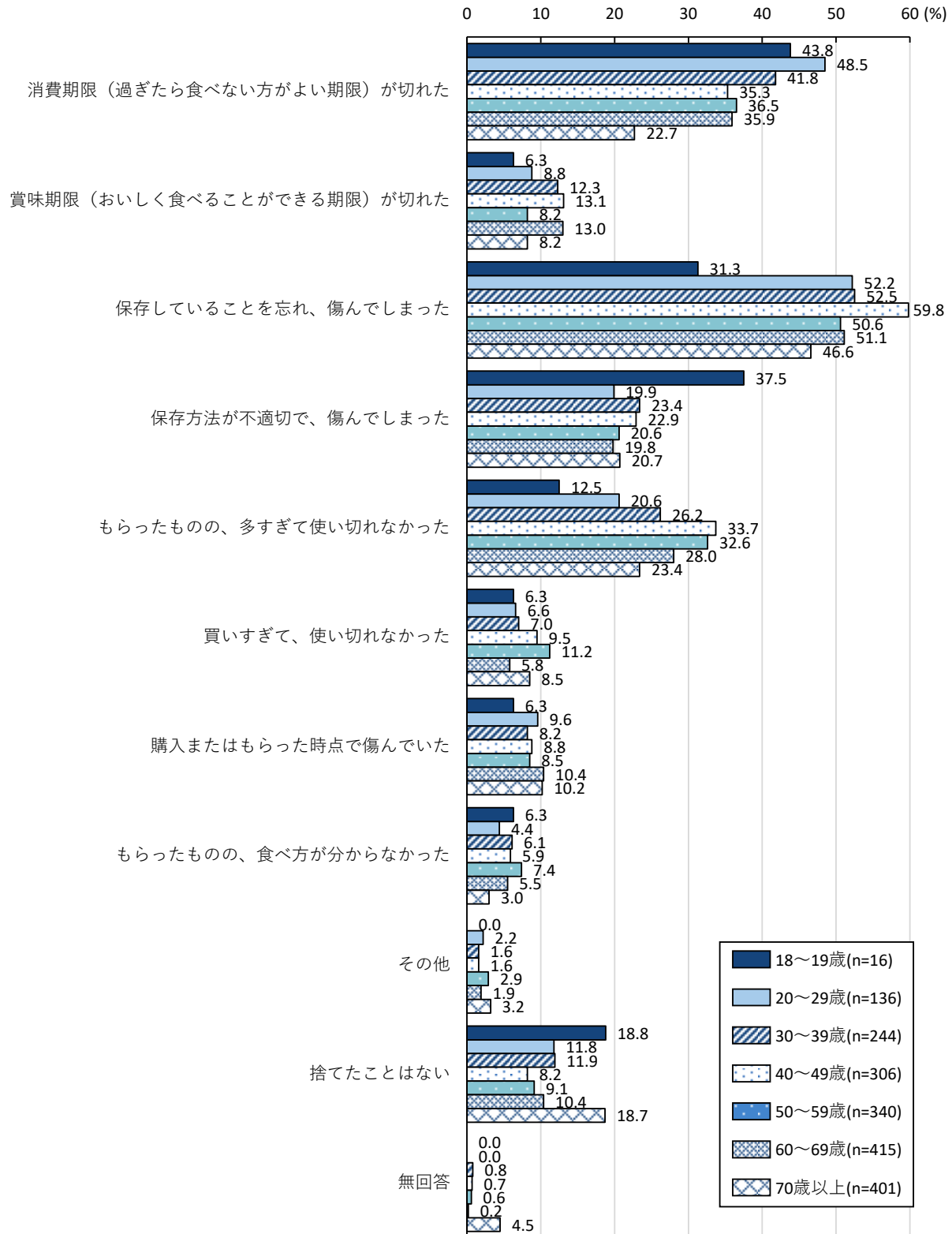


Ⅲ. 調査結果

【年齢別】

年齢別にみると、18～19歳では「消費期限（過ぎたら食べない方がよい期限）が切れた」、20歳以上では「保存していることを忘れ、傷んでしまった」の割合が最も高くなっている。

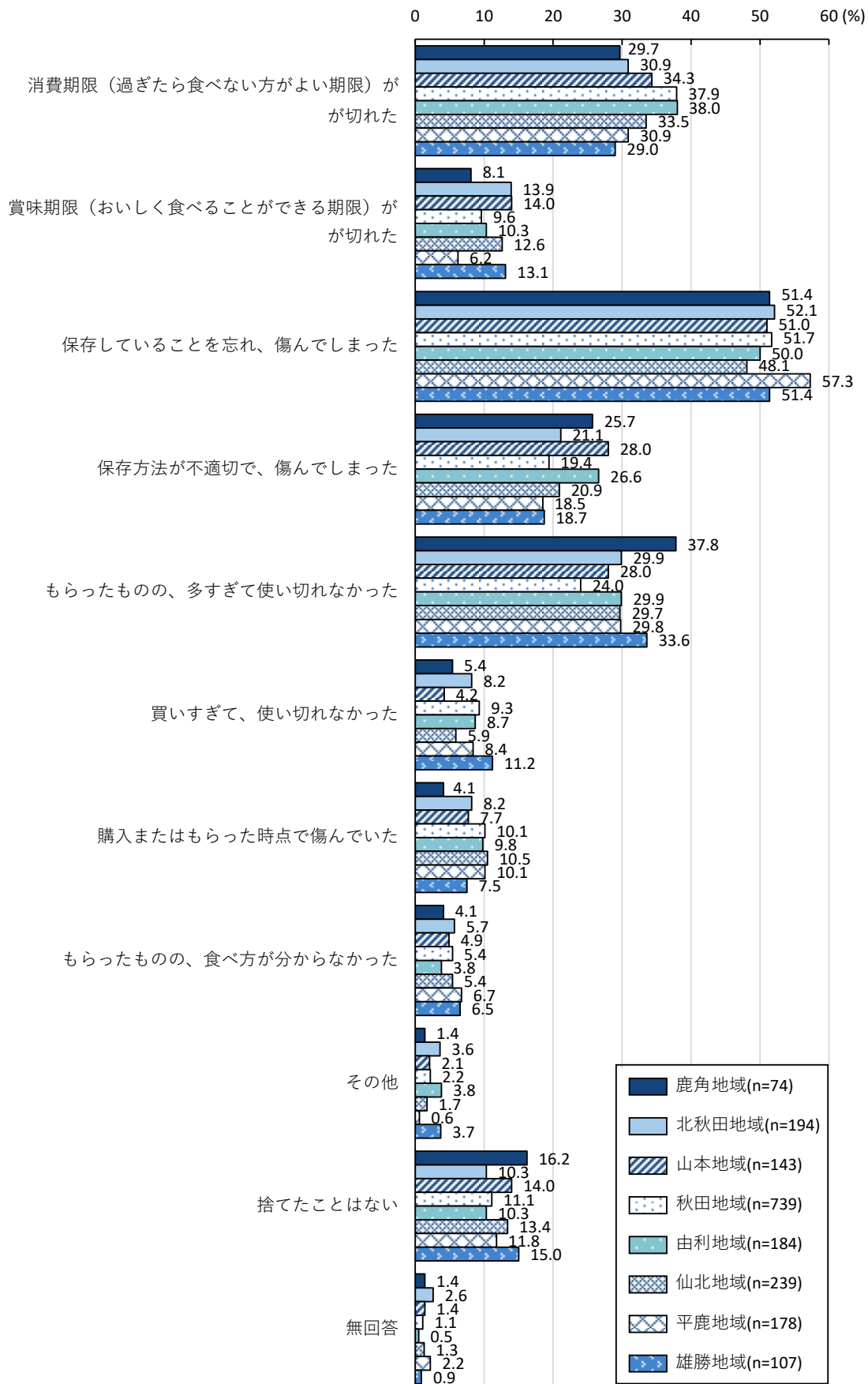
また、「消費期限（過ぎたら食べない方がよい期限）が切れた」の割合は、18～39歳では4割台、40～69歳では3割台、70歳以上では2割台となっており、年齢が低い層ほど割合が高い傾向にある。



Ⅲ. 調査結果

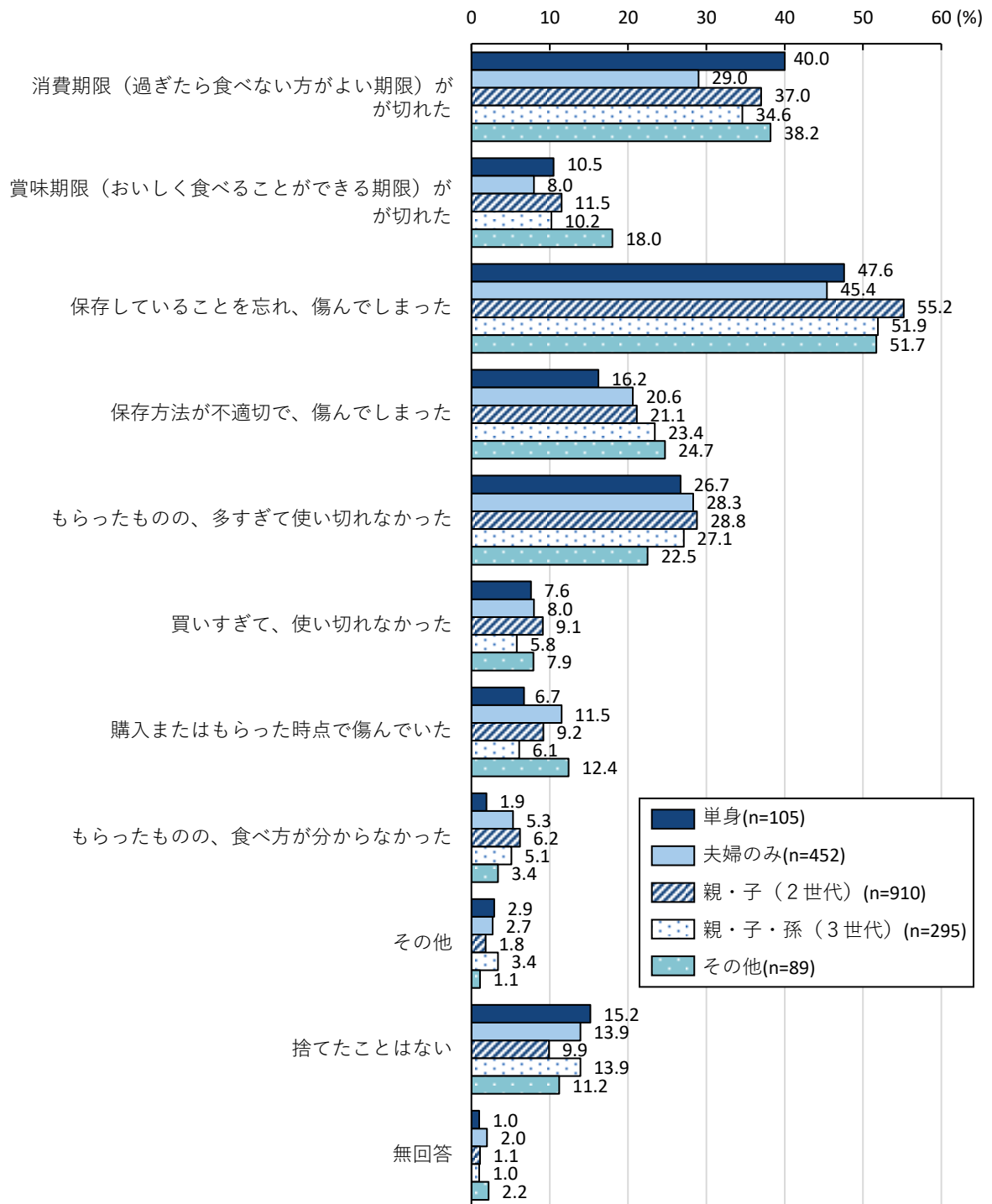
【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「保存していることを忘れ、傷んでしまった」の割合が最も高くなっている。一方、「捨てたことはない」の割合は、いずれも1割台となっている。

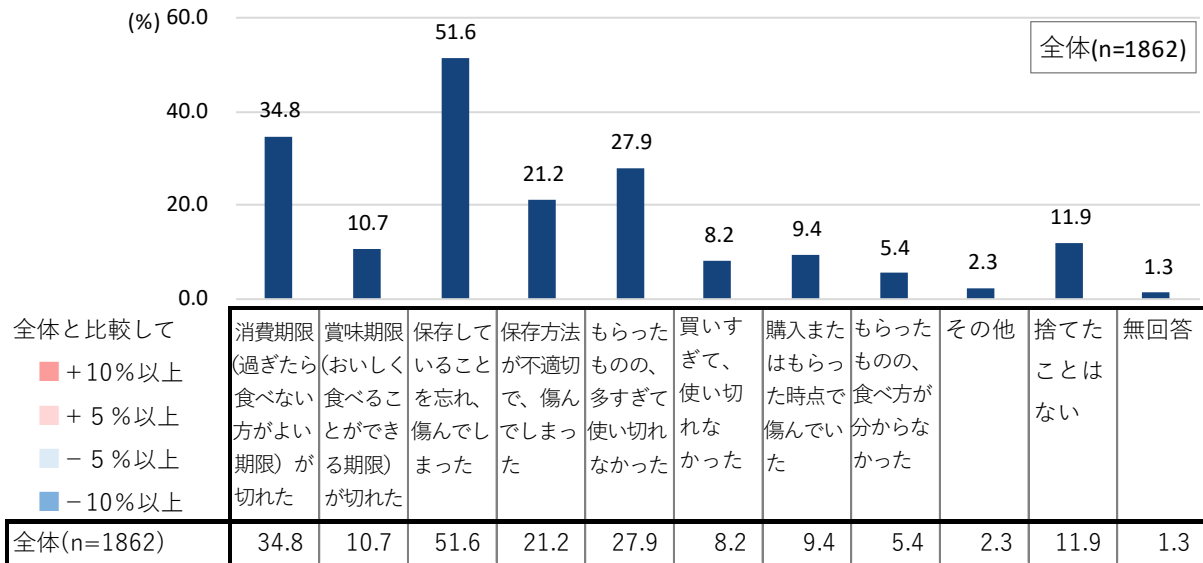


【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても「保存していることを忘れ、傷んでしまった」の割合が最も高くなっている。一方、「捨てたことはない」の割合は、いずれも1割以下となっている。



Ⅲ. 調査結果



性別	消費期限(過ぎたら食べない方がよい期限)が切れた	賞味期限(おいしく食べることができる期限)が切れた	保存していることを忘れて傷んでしまった	保存方法が不適切で、傷んでしまった	もらったものの、多すぎて使い切れなかった	買いすぎて、使い切れなかった	購入またはもらった時点で傷んでいた	もらったものの、食べ方が分からなかった	その他	捨てたことはない	無回答
全体(n=1862)	34.8	10.7	51.6	21.2	27.9	8.2	9.4	5.4	2.3	11.9	1.3
男性(n=756)	36.6	9.5	46.2	20.2	23.3	6.7	7.7	4.0	2.1	14.3	0.8
女性(n=1095)	33.6	11.5	55.3	21.9	31.1	9.2	10.4	6.3	2.5	10.4	1.7
その他(n=7)	28.6	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0

年齢別	消費期限(過ぎたら食べない方がよい期限)が切れた	賞味期限(おいしく食べることができる期限)が切れた	保存していることを忘れて傷んでしまった	保存方法が不適切で、傷んでしまった	もらったものの、多すぎて使い切れなかった	買いすぎて、使い切れなかった	購入またはもらった時点で傷んでいた	もらったものの、食べ方が分からなかった	その他	捨てたことはない	無回答
18～19歳(n=16)	43.8	6.3	31.3	37.5	12.5	6.3	6.3	6.3	0.0	18.8	0.0
20～29歳(n=136)	48.5	8.8	52.2	19.9	20.6	6.6	9.6	4.4	2.2	11.8	0.0
30～39歳(n=244)	41.8	12.3	52.5	23.4	26.2	7.0	8.2	6.1	1.6	11.9	0.8
40～49歳(n=306)	35.3	13.1	59.8	22.9	33.7	9.5	8.8	5.9	1.6	8.2	0.7
50～59歳(n=340)	36.5	8.2	50.6	20.6	32.6	11.2	8.5	7.4	2.9	9.1	0.6
60～69歳(n=415)	35.9	13.0	51.1	19.8	28.0	5.8	10.4	5.5	1.9	10.4	0.2
70歳以上(n=401)	22.7	8.2	46.6	20.7	23.4	8.5	10.2	3.0	3.2	18.7	4.5

地域別	消費期限(過ぎたら食べない方がよい期限)が切れた	賞味期限(おいしく食べることができる期限)が切れた	保存していることを忘れて傷んでしまった	保存方法が不適切で、傷んでしまった	もらったものの、多すぎて使い切れなかった	買いすぎて、使い切れなかった	購入またはもらった時点で傷んでいた	もらったものの、食べ方が分からなかった	その他	捨てたことはない	無回答
鹿角地域(n=74)	29.7	8.1	51.4	25.7	37.8	5.4	4.1	4.1	1.4	16.2	1.4
北秋田地域(n=194)	30.9	13.9	52.1	21.1	29.9	8.2	8.2	5.7	3.6	10.3	2.6
山本地域(n=143)	34.3	14.0	51.0	28.0	28.0	4.2	7.7	4.9	2.1	14.0	1.4
秋田地域(n=739)	37.9	9.6	51.7	19.4	24.0	9.3	10.1	5.4	2.2	11.1	1.1
由利地域(n=184)	38.0	10.3	50.0	26.6	29.9	8.7	9.8	3.8	3.8	10.3	0.5
仙北地域(n=239)	33.5	12.6	48.1	20.9	29.7	5.9	10.5	5.4	1.7	13.4	1.3
平鹿地域(n=178)	30.9	6.2	57.3	18.5	29.8	8.4	10.1	6.7	0.6	11.8	2.2
雄勝地域(n=107)	29.0	13.1	51.4	18.7	33.6	11.2	7.5	6.5	3.7	15.0	0.9

家族構成別	消費期限(過ぎたら食べない方がよい期限)が切れた	賞味期限(おいしく食べることができる期限)が切れた	保存していることを忘れて傷んでしまった	保存方法が不適切で、傷んでしまった	もらったものの、多すぎて使い切れなかった	買いすぎて、使い切れなかった	購入またはもらった時点で傷んでいた	もらったものの、食べ方が分からなかった	その他	捨てたことはない	無回答
単身(n=105)	40.0	10.5	47.6	16.2	26.7	7.6	6.7	1.9	2.9	15.2	1.0
夫婦のみ(n=452)	29.0	8.0	45.4	20.6	28.3	8.0	11.5	5.3	2.7	13.9	2.0
親・子(2世代)(n=910)	37.0	11.5	55.2	21.1	28.8	9.1	9.2	6.2	1.8	9.9	1.1
親・子・孫(3世代)(n=295)	34.6	10.2	51.9	23.4	27.1	5.8	6.1	5.1	3.4	13.9	1.0
その他(n=89)	38.2	18.0	51.7	24.7	22.5	7.9	12.4	3.4	1.1	11.2	2.2